

## 北奥方言の外来語のアクセント資料

著者	上野 善道
雑誌名	国立国語研究所論集
号	19
ページ	47-88
発行年	2020-07
URL	<a href="http://doi.org/10.15084/00002829">http://doi.org/10.15084/00002829</a>

## 北奥方言の外来語のアクセント資料

上野善道

東京大学名誉教授／国立国語研究所 理論・構造研究系 客員教授 [–2015.03] ／  
国立国語研究所 共同研究員

### 要旨

岩手県と青森県の、旧南部・津軽両藩の5地点6人に調査をした北奥方言の外来語400語余りのアクセント資料を提示する。そのアクセントと語音構造の「弱」との関連を述べながら、モーラ数+1の対立を持つ体系であることを明らかにした後、地域差にも言及する\*。

**キーワード**：北奥方言、南部方言、津軽方言、外来語、アクセント

### 1. 前提となる事柄

#### 1.1 地点・話者情報

まず、調査地点と話者情報を(1)に掲げる。これまでの一連の北奥方言アクセント調査報告の話者と同じであるが、名詞と形容詞は全地点、動詞は1地点だけを除いてすべて対象としたものの、そのあとはいくつかのテーマに応じて分けて聞いた関係で、外来語の調査地点は少なくなっている。特に、\*を付した青森市（すぐ後述）を除いてしまえば、旧津軽藩が1地点だけになるのは問題で、これでは旧藩による違いを見ることができない。これは私の勘違いで生じたものである。

(1) 地点	話者	生年	
岩手県盛岡市八幡町 <sup>はちまんちょう</sup>	中谷眞也氏 <sup>なかや しんや</sup>	1929年生まれ	
岩手県雫石町下町 <sup>しずくいしまちしもまち</sup>	(故)上野ゑみ(母)	1926年生まれ(～2017年)	
同上(内省資料)	上野善道	1946年生まれ	
青森県下北郡風間浦村 <sup>かざまうらむら</sup>	越膳昌子氏 <sup>えちぜんまさこ</sup>	1953年生まれ	以上、旧南部藩
青森県青森市*	(故)佐々木隆次氏 <sup>ささき りゅうじ</sup>	1935年生まれ(～2002年)	以下、旧津軽藩
青森県つがる市(旧車力村) <sup>しやりきむら</sup>	三橋光子氏 <sup>みつはしみつこ</sup>	1947年生まれ	

しかし、今から津軽方言の追加調査を計画しても間に合わないので、かつて発表した青森市の

\* ご教示下さった話者の皆さんに厚く御礼を申し上げます。また、査読者からのコメントにより説明不足の点を補えたこと、編集委員の点検により不統一が修正できたことに謝意を表する。本稿はJSPS科学研究費19H00530（代表者：窪菌晴夫）による研究成果の一部である。同時に、国立国語研究所共同研究プロジェクト「対照言語学の観点から見た日本語の音声と文法」（プロジェクトリーダー：窪菌晴夫）、並びに「日本の消滅危機言語・方言の記録とドキュメンテーションの作成」（プロジェクトリーダー：本部暢子）の研究成果も兼ねる。

体言のアクセント資料（拙論 1984a, 1988, 1991, 1992, 1993, 1994）から、該当する項目がある場合、それを抜き出して掲載することにした。ただし、意味・用法の細部までは考慮せずに、同一項目と見たものはそのアクセントを記入した。発音の注記が欠けているものもある。複数回開いている項目の中には揺れも見られる。これまでの調査経験から言って、また、20年以上にわたる調査期間があり、新語で稀用語が多く含まれる外来語という性格から考えても、それは予想されることであり、「別に、1」の形で揺れはそのまま記入した。ただ、遺憾ながら、当然調査済みのはずと思われる項目に漏れがそれなりにあった。未発表の資料もかなりあるので、その中に含まれている可能性はあるものの、今それを探し出す余裕はなく、それらは空欄のままとしておく。

## 1.2 語形・アクセント・関連情報

語形とアクセント、および使用情報は（2）の方式で示す。従来と基本は同じであるが、ここでも外来語特有の違いもある。外来語は発音全般がかなり標準語的だという点である。シとス、チとツ、ジとズも新しい単語ほど区別し、無声破音（破裂音・破擦音）の母音間における有声化もほとんど起こらず、有声破音の前鼻音や鼻濁音さえ（特に青森側では）その出現が減ってしまう。従って、細部は資料に譲って本文では音声上の特徴は目立つところのみを取り上げた部分注記に留め、特に問題とする必要のない項目は通常表記で示すようにした。

その中にあって私個人は、鼻濁音は標準語発音でも使うので方言でも当然使い、前鼻音もこれがないと方言の発音とは見なさないほど堅持している<sup>1</sup>。ただし、語中の有声化は単語によってはっきり分かれ、古い単語以外は有声化しない。たとえば、体が「火照る」は ho[deru] であるのに対して、「ホテル」は ho[teru] である。シ・ス、チ・ツ、ジ・ズはスタイルによって変わり、外来語では迷うことも多い。たとえばチーズは、方言見本を発音する、ないしあの世で祖父母や両親と話をするとしたら [cuːzu] であるが、今や小中学校の同級会に出て [ciːzu] と言うに違いない。

(2) ː：前鼻音要素。ɸ, ɸ̣, ɸ̥ など。カナでも ɸバなどとも。

ng：鼻濁音。ガ行鼻音 ŋ で、外来語でも原則的に出る（一部、青森県に例外あり）。カ°とも。

c：チ・ツの破擦音子音。ca はツァ、cja はチャ。

<m>：稀。見出し語形の使用は稀でもそのアクセントが得られた場合は記し、日常語形も示す。

<n>：新。新しい単語・用法。

<o>：古。古い用法、古老が用いていた用法。

x：使わない意。その直後の語形は使わない意のときは、語形との区別のために <x> に。

<sup>1</sup> 英語の文を読むときでも、前鼻音要素を付けることは、切り換え一つで簡単にできる。前鼻音は語頭には出ないため、単語の認定が前提になる。I have a book. の v は前鼻音化するのに対して、b は決してならない。しかし、about なら b は前鼻音化する。外来語で揺れるのは、「ソフトボール」など、有声破音で始まる単語が語中で形態素の頭に立つ場合で、前鼻音はあってもなくてもおかしくはない。ソフト [(ɪ) ボールと表わす。

<普>：こちらの方が普通，普段よく用いる形。

<聞>：自分では使わないが，聞くことはある形。

(OK)：私が観察・記録した限りにおいて，これで可で，入力ミスにあらずの意。

[：語形に付す昇り核。アクセント核の位置は，語頭から数えた数字でも示す。本文中では丸付き数字を用いる。無核型は，表では0，本文中では①で示す。まとめの際は，必要に応じて，語末から数えた「逆算指定」(マイナス付きの丸付き数字)を用いる。モーラ数にかかわらず，語末核は-①型となる。-②型は次末核型，-③型は前次末核型である。

各音調型を地域ごとに詳述する余裕はないが，概略は以下の通り。[は上昇，]は下降，]]は拍内下降。「.」は言い切るとき，「…」は後に続けるときの音調。風間浦では，続けるときでも基本的に言い切りと同じく1拍卓立で出る点が他地域とは異なる。

①：/○○○=/：○○○（低平調）（岩手），○○[○（青森）。「=」は無核型の印。

①：/[○○○/：[○]○○.，[○○○…（岩手）；[○○]○.，[○○○]…（津軽）

②：/○[○○/：○[○]○.，○[○○…（岩手）；○[○]○.，○[○○]…（津軽）

③：/○○[○/：○○[○]..，○○[○…（岩手）；○○[○]..，○○[○]…（津軽）

W：広母音（a, e, o）を含むモーラ。「広」とも。ai, aeの母音融合による広いエ（E）は外来語では生じない。

N：狭母音（i, u）を含むモーラ。「狭」とも。

M：特殊拍（モーラ音素）。-イ，ン，ー，ッ，（外来語の）-ウ。

○：広狭を問わない任意のモーラ。別表の雫石（内省）の欄に記した○とは同じ記号で意味は異なるが，使われる文脈が全く別なので混乱の恐れはないと見る。

### 1.3 調査項目の見出しと表記

調査項目は，古い外来語だけではなく，最近のもの，その中間的なものまで含めながら，調査時間も考慮して決めた。表記はできるだけ音声に合わせ，「バレー」と「バレエ」を書き分けずに意味で注記し，「アルミニウム」ではなく「アルミニウム」とした。「キャンディー」も，あえて方言で一般的な「キャンデー」とした。「カラ(空)オケ，ゴム毯」などの混種語も含む。

見出し語に付けた（ ）は意味の注記である。「フライ（揚げ物；野球）」のようにセミコロンで区切ってあるのはその意味の違いがアクセントの違いに反映される可能性のある項目で，実際にアクセントも違う場合は「0;2」のようにセミコロンで分けて示す。「ボルト（ねじ；電気）」に対する「0;1.(t-)」のように（ ）の前にピリオドがあるのは，（ ）内の語形注記（この場合は無声音の-t-，すなわち boruto であること）が0と1とに共通することを意味する。外来語の場合，「アウト（とセーフ；とイン）」のように，「アウト（とセーフ）」はよく使うが，「アウト（とイン）」は新しい用法で使用は稀ないし使わない，という使用差がはっきり出る項目も多い。それを「1;<n, m>1」，「1;x」のように示す。

[ ]に入れたのは関連・参照語形で，関連する回答も[ ]に入れて示す。ただし，外来語の

場合はこれまでと違う点がある。調査表では「アイス (キャンデー; 氷)」としていたが、注記自体に外来語がよく出てくるので、「アイス ([ ~キャンデー ]; 氷)」のように変え、別項目として聞いた「アイスクャンデー」の分もまとめて1つの項目の中に含めた。これにより、「1[4];<m>1」の形で「アイス 1」の他に「アイスクャンデー 4」の情報も併せて示すことにした。

#### 1.4 外来語アクセント記述の前提

本論に入る前に、外来語を取り扱う上で記しておきたいことがある。身内の話者情報になってしまうが、外来語の位置づけに関わることである。

大正末年に生まれた母は尋常小学校卒で、英語はもとより、ローマ字も全く知らなかった。その母に別途 1000 語ほどの外来語アクセントを聞いたことがあるが、ごく一部を除き、すいすいと答えが得られた。ファはハで発音し、アナログ→アナグロ (㊟型) などの例はあったが、「習ったこともない“英語”をこんなに沢山知っているとは」と自分でも驚き、「これなら英語がしゃべれるかも」と冗談さえ言ったほどである。外来語がそれだけ普及していた証しとなる。今や日本でアルファベットも知らない話者を探すことはまず不可能な時代なので、一つの情報として最初に書いておく。70 代で耳が遠くなってテレビは見なくなったので音声情報の入力には減ったはずであるが、読書は一日も欠かさず続け、言葉のクロスワード問題集の上級編を定期購読して辞書を引きながら熱心に解いていたことも、少なくとも語彙力に影響していた可能性は高い。

母の例に接し、1888 (明治 21) 年生まれ祖母には方言集などを参考に方言語彙を多数記録したにもかかわらず、外来語を調査しなかったことを後悔した。学校に全く行かせてもらえずに働き続け、平仮名も読めなかった祖母がどれくらい外来語を知っていたのか、それを調べていたら貴重な記録となったに違いないからである<sup>2</sup>。子供の頃の記憶を呼び起こすと、たとえば (3) は祖母も使っていたはずであるが、このリストを増やそうとするにつれて自信がなくなってくる。

- (3) ゴム 1, シャツ (sjaccu 1), パン 1; カボチャ (kaˈboɕja 0, もしや kaˈbozja だったか?), ガラス 2, カルタ (karuda 1), シャボン (sjaˈboN 0. 石鹸の意), 襦袢 (zuˈbaN 0), スキー 2, ブック 1, ズボン (zuˈboN 2), セメン 0 (セメント), タバコ (taˈbago 0), チョッキ 0, トタン (todaN 0), ビール 1, ペンキ (peNki 1), ペンチ (peNcu 1), ブリキ (buriki 0), ミシン (misuN 0); スケート (suke:to 2), ストープ (suto:ˈbu 2), セーター (-t- 1), ビロード (-do 0), リアカー (-k- 3) など。[追記] カッパ 0 (合羽), コンペート 3 (金平糖)

関連して、本稿では個々の外来語に関わる私個人の体験情報もかなり詳しく記すことにする。外来語は、基礎的な単語と異なり、多くは後から習得するために、いつごろ、何からその単語を

<sup>2</sup> 関連して、次の事実も書いておかないと歴史から消えてしまう可能性がある。私が中学生の頃でも、近所には読み書きのできない人が結構いたことである。自分の子供などから来た手紙を持って母のところに来て音読してもらった後、それならこういう返事を書いてほしいと頼み、母がサラサラと書いてそれを読み上げると、感謝の言葉とともに受け取って、お米や野菜を御礼に置いて帰る、そういうやりとりを何度も見たことがある。今から 60 年足らず前のことである。

覚えたのかの記憶が残っているものが少なくない。指すモノの有無などと並んで、その情報は言語学的記述に意味のあるものと考え、方言・外来語および生活様式に関連する自らの略歴を音声情報も付しながら紙幅の範囲内でできるだけ詳しく書くことにする。通常の論文では例のないことであるが、それなりの意図を持っての記述の試みである。

幼稚園④ (-cu-, つまり jo:cu[eN] はまだなく、家は小規模ながらも田畑もやっていた関係で、農家① (-ka. 百姓③が普通) が忙しい田植え休み⑤と稲刈り休み⑥ (-g-) の時期だけ子供を預かる託児所④ (-gu~zu-) に入った。小学校③と中学校③ (ともに -ng-) は地元に通った<sup>3</sup>。給食⑩ (-gu) は脱脂粉乳④しか知らない。その頃の遊びで外来語が関わるのは、学校でのドッチ [-ボールの他、ス[キーとス[ケートだった。スキーは短い板に長靴 (na[ngakuzu] で乗って家の裏の崖で、スケートは小さい子と女子は下駄 ([geda] に金具を付けた下駄ス[ケート、高学年になった男子は靴 (ku[zu] の靴ス[ケートで、凍った田で滑った。野球もしたが、むしろ[ソフト (ソフト [- ボール) だった。当時のガキ大将からの指令にあった[ハスト、セ[カン、[サーード、[ショートは、意味も不明だった不思議な単語として今でも記憶に残る。学校の体育①——体操⑩と言ったと思う——の時間の[サッカーは、雪の上でやる冬のものであった。高校時代のラグ [-ビー (4節参照) も雪の上だった。今思うと、怪我予防もあったのであろう。室内の[ゲーム——これも当時なかった言い方——にはト[ランプがあったが、札は「角⑩」(kagu), 「桃⑩」, 「杉⑩」(-ngi), 「三つ葉⑩」(-zu~ba) の和語で、ダイヤ、ハートなどとは言わなかった。「A, J, Q, K」もエース (野球なら①) などではなく数字で「1, 11, 12, 13」と言ったが、「K」だけは王様⑩とも呼んだ。ただ、その最後に[ページェン、[ノルサイという日本語とは思えない意味不明の言葉を言った記憶がある。もうやり方も忘れたが、今にして思うと、ページワン、ノルサイでもあろうか? 6年生になっての修学旅行⑥ (-ngagu-k-) は仙台①・松島② (mazusuma) だった。当時、雫石③④ (su~zuguisu) の者にとって、盛岡 (mo[rjoga] は今の東京⑩ (-k-) に相当し、仙台に行くのは外国④ (-kogu) に行くような感じであった。そこで初めてテ[レビを見た。

中学1年のときに家にテレビが入って世界が変わった。現上皇成婚のパ[レードを街の電気屋の前の通りで大勢集まって立ち見をした後であった。それまでは[ラジオ (-zu) で相撲②と野球② (-k-), あとは盛岡弁⑤ (-b-) による短い地元放送を聞く程度であった。当時のス[ポーツ (-cu) ——まとめて呼ぶこの用語もまだなかった——の放送は事実上この2つだけで、片や和語専用、片や外来語が豊富に出るという対照的な世界であった。その後、それはテレビに移り、さまざまな番組を見るようになって外来語の知識も増えていった。

しかし、その標準語音声に接したにもかかわらず、分節音の違いは意識したものの、アクセントの影響は皆無に近かったことに驚く。たとえば、当時の横綱⑩ (-go~zu-) のアクセントを方言/テレビの形で示すと「鏡里④/③, 吉葉山④/⑩, 栃錦④/③, 若乃花②/③, 朝潮②/⑩, 柏戸④/⑩」(紙幅の関係で語音は略) なのに、その違いに気付かなかった。気にしたことな

<sup>3</sup> 学校での標準語と方言との使い分けについては、拙論 (2019a) に述べたのでそれに譲る。



かった（もっとも、今そのアクセントを思い出せるということは、頭のどこかに入っていたことにはなろうが）。ただし、[カープス、ス[ワロー<sup>②</sup>ズ、[タイガ<sup>①</sup>ース、[ライオンズなど、当時の球団カタカナ名のアクセントは全く違いがなかった。「広島<sup>②</sup>、国鉄<sup>①</sup>（-tezu）、阪神<sup>①</sup>、西鉄<sup>①</sup>」などを使っていて、外来語の方は、意味も不明のまま放送の通りに覚えたのかもしれない（大学に入ってから関西に旅行して、球団と同じ名前の電車が走っていることを不思議に思ったから、意味不明の[レットルとして使っていたのは外来語だけではなかったが）。3年生の修学旅行で初めて東京に行き、東京タワー<sup>⑤</sup>に昇ったり、後樂園<sup>③</sup>（-g-）でプロ野球<sup>④</sup>の巨人<sup>②</sup>（-z-）の試合を見たりした。汽車<sup>②</sup>ではない電車<sup>①</sup>にも初めて乗った。

高校<sup>①</sup>は盛岡に汽車で通った（汽車通<sup>③</sup>と言った）。入学当初は言葉の違いが心配であり口もきかずに観察していたが、ほとんど違わなくて安心した記憶がある。その高校時代も地元には[ガス（プロ[パン、プロパン[ガス）、水洗便所<sup>⑤</sup>（今の[トイレ）がまだなかったかと思う。3年生のときに東京オリン[ピックがあり、外来語を含む新語が一気に溢れた。翌1965（昭和40）年から東京で学生生活を送ることになった。それまで、周りの家業は農業<sup>①</sup>か店<sup>②</sup>（小売店）で、勤め人<sup>④</sup>は役場<sup>③</sup>（-gu<sup>ba</sup>）の職員<sup>③</sup>か学校の先生<sup>③</sup>ぐらいだった。大きな会社<sup>①</sup>などはなく、サラ[リーマンの意味は大学<sup>④</sup>（-gu）に入るまで理解できなかった。

上京までは、雫石で地元出身の両親・祖父母と一緒に生活で、10歳ごろまで祖父と一緒に布団に寝て、方言で昔話を聞かされて育った。専門課程に進む前に他界したので記録は残せなかったが、言葉の影響を一番受けたのは祖父からだと思っている<sup>4</sup>。仕事は大工<sup>①</sup>（<o>[dEgu, [dEkusaN）で、足を悪くしてからは小売りの店をやっていた。最初は下駄屋<sup>③</sup>（-d-）で、手造りの品を売っていた記憶がある。その後は酒屋<sup>①</sup>（-ga-）で私も手伝い、ウイス[キー、[ビール、ポートワ[イン等は子供の頃から知っていた。ト[リス、[ニッカ、[サントリーなどもあった。「日本酒」とは言わず、ただ「酒（っこ）<sup>①</sup>」（-g-）だった。

父は授業料なしで済む師範学校<sup>③</sup>（-g-）に行かされて小中学校の教師<sup>①</sup>になっていた。学校ではおそらく方言混じりの標準語（アクセントを除く）を使っていただろうが、家では方言だけだった。怖い存在だったが、およそ堅い学校の先生という[タイプではなく、田舎の旧習から自由で、今の私よりもはるかに先進的だったと思う。車社会になる前だったが、[ハイヤーであちこちに連れて行ってくれた。タク[シーのことをそう言っていた。流しはなく、呼び出しだけだったためであろう。上京後も東京でタクシーにしか乗ったことのない私は、ハイヤーはタクシーの方言かと長いこと思っていたほどである。また、小学校に持っていく弁当は私だけが[パンだった。ときどき盛岡に連れて行って、[ナイフと[ホークを使った洋食<sup>①</sup>（-gu）の食べ方を教えてくれた。家のライスカ[レーと、外で食べる御飯とカ[レーが別々に出てくるカレー[ライスの違いを知ったのも盛岡の[レストランであった。小岩井<sup>③</sup>が町内にあり、そこの教員<sup>①</sup>を勤めてい

<sup>4</sup>そのため、時には私の方が両親よりも古い方言を知っていることがあった。その後の他地域の方言調査においても、祖父母と一緒に暮らしていた人は方言（発音を含む）を保っている率が高いと経験的に感じており、調査後には「子供の頃、お爺さんかお婆さんは御一緒でしたか」と聞くことにしている。外住歴の情報よりも重要だと感じているその背後にはこの原体験がある。

た時期もあって、その農場④ (-zj-) の[バターとヨー[ク<sup>°</sup>ルト (ともに -t-) もよく食べた。ただ、[チー<sup>°</sup>ズ (前出) は癖があり、名前は知っていたが、食べたのは大学に入ってからかと思う。コーヒー牛乳⑤も飲んだが、コー[ヒーを飲む習慣はなく、専ら緑茶③ (-kucja) であった。普段は単に「お茶 (っこ) ④」 (-zja) で、区別するときは、焙じ茶を指す番茶①に対して煎茶①と言った。紅茶①も上京後に知った。

小学校に入る前の出来事も付け加えると、4歳半の1951年に我が家も含めて町内の260戸が消失する大火があった。家を新築した際に、おそらく生活環境が一変し、新しい生活用品の名前が沢山導入されたはずで、ス[トー<sup>°</sup>ブなどの外来語も含まれていた可能性が高い。その前の家には「いろり」(hi-bi[do) があったことからそう判断するが、他は断片しか記憶になく、生活の大きな変わり様を実感としては覚えていない。両親も他界し、それを聞くことも叶わない。

以上を踏まえて、資料の私の欄では小中学生段階で覚えていたと思う項目に○を付すことにする。「私の中で最も古い外来語」という位置づけである。ただし、実際にやってみると意外に迷うことも多く、場合によっては高校生のときまでを含み、上京以前に覚えたもの、という方が近いかもしれない。60年ほど前の記憶の曖昧さを意識させられた。なお、他の方々への調査ではこのような情報は聞いておらず、通常形で言われて話者が教えてくれた情報のみを記した。

## 2. アクセント

### 2.1 1, 2 モーラ語

モーラ数ごとに見ていく。1モーラ語は調査表に入っていないが、たとえば「ドレミ」の一つ一つを単独で発音すると①型 (/○/) になる(「ドレミ」のセットでは③)。他の話者には未確認であるが、同じに違いない。④型の例は見つかっておらず、存在しないものと思われる。

2モーラ語の調査語例も、全地点で①型 (/○○/) で出ている。私の例で他の型の単語を追加すると、②型 (/○[○/) には「ドア、ギア」の他、1モーラ目が無声化する環境の「スト、ピケ」がある(「ドア、スト」は青森市でも同様)。もっとも、「ドア」は今ではもう①型で言う。他に「ヒレ肉」の「ヒレ」も私は②型であるが、実は和語の「鰭②」だと感じていて、「フィレ」と書かれると①型にもなる。2モーラ語にも④型の例はないと見られる。

まとめると、1, 2モーラ語は無核型を欠き、拍数と同じ数の対立があることになる。

### 2.2 3 モーラ語

3モーラ語になると型が分かれる。まず、無核型の例には(4)がある。ここは数が少ないので、地域差のある例も後半に併せて示す。「全」は調査地点全域の意。地域差は3節で詳しく見る。

(4) 3モーラ語④型 (/○○○=/) 以下、語音注記は略す。

カボチャ (全④), コップ (全④), トタン (全④), ボルト (ねじ・全④), ラムネ (全④);  
 ダイヤ (宝石・雫石のみ④で他は①), タバコ (雫石のみ④で他は②), バンド (ベルト・盛岡①以外は④), フライ (揚げ物・雫石のみ④で他は②), ボルト (電気・雫石・風間浦



が①で他は①), ミシン (盛岡・私・風間浦が①で他は②), レンズ (盛岡・私①・他は①)

これを見ると、全域①型の単語はもとより、それ以外も総じて古く日本に入ってそれなりに長い歴史を有する単語である。雫石に①型の単語が多いが、一般に無核型化の変化が生じていない以上、ここで新たに無核化したとは考えにくい。むしろ、他地域が有核型で取り入れたものと思われる。「タバコ」の②型は私も耳にしているが、雫石町内で聞いたかは不明。「フライ」は、母は野球のも①型で言うが、フラフラと①上がっていくから、と言っていた（そもそも高校野球を見る程度で、詳しくなかった）。「バンド」は、以前は腰のベルトの意だけで、音楽用語は①型とともに新しく入ったものである。新旧の違いはあっても、①型は語ごとに個別に指定されていることになる。この点で、以下に見る、語音構造からかなり予測可能な①型と②型とは異なる。

次に、②型の例を(5)に示す。以下では、1地点のみ異なるものも含める。2地点以上に現われて地域差の分布が見られる項目は別途3節で扱う。なお、(5b)の「アルミ」は、普段はこの形で使っているが、「アルミニウム」の省略形であることも知っている。それに対して、「テレビ」は完全に独立していて、「テレビジョン」を意識することもそれを使うこともない（言えば多分②）。(5c)以下は、一括して語末重音節として扱えるのであるが、念のために分けて示しておく。

(5) 3 モーラ語②型 ( / ○ [ ○ ○ / )

- a. ガラス, キセル, クラス, グラフ, クラブ, サラダ, タオル, テレビ, トマト (つがる市は①), ドラマ, バケツ, バナナ, ピアノ, ブラシ, メダル (青森市のみ①も)
- b. アルミ
- c. スパイ
- d. サイン, ズボン, ネオン, プリン, ボタン, リボン, レモン, ワイン
- e. カレー, ギター (盛岡は①), スキー, スター, バレー, リレー

これを見ると、第2モーラが、私の言う「強」(厳密には「非弱」)の場合に②型が出ている。つまり、第2モーラがCVの軽音節の場合は、

(5a)「ガラス, キセル, タオル」の広母音 (W=/a, e, o/) のもの (他は任意で, ○ [W ○) か、

(5b)「アルミ」のように狭母音 (N=/i, u/) であっても次のモーラも狭母音のとき (○ [NN), あるいは、第2モーラが

(5c) ~ (5e) の重音節 (重母音音節, 撥音節, 長音節) の主要部をなす場合 (○ [○ M) である。「サイン, ワイン」は、サ・イン, ワ・インと音節が切れる。((5e)は、(6)でも取り上げる。)

つまり「強, 弱」とは、それぞれ音声的に強い, 弱いモーラで、広母音 (非狭母音) が「強」、特殊拍が「弱」に当たるが、狭母音の場合は基本的には「弱」であるものの、その後に狭母音が特殊拍が続く場合は、相対的な関係で「強 (非弱)」と扱われる。こうして決まる「強弱」によってアクセント核を担うか否かの基本枠が定まり、基本的に「非弱」が核を担う。これはアクセントの史的変化にも関与する。(諸方言における変種も含め、拙論 (2003, 2009) などを参照。)

続いて①型であるが、これは外来語では数も多く、(6)に示すようにその語音構造も多様である。

(6) 3 モーラ語①型 ([○○○])

- a. カルタ, ゴリラ, ソフト; ラジオ (母のみ②)
- b. アウト, ハウス
- c. アイス, オイル, サイズ, タイプ, タイム, タイヤ, タイル, ドイツ, ナイフ, バイク, パイプ, ライト; クイズ
- d. インク (<o> インキ), インド (国, りんご), ジャンプ, タンク, ダンス, チャンス, パンク, パンダ, パンツ, ピンチ, ヒント, フェンス, ペンキ, ペンチ, ポンプ, マント
- e. アース, ウール, ガーゼ, カード, カーブ, ケーキ, コース, コーチ, コート, ゴール, ジュース, ソース, チーム, テープ, ニュース, ノート, パート, パーマ, ピース, ビール, ヒューズ, プール, フォーク, ベース, ポーズ, ボート, ホーム, ボール, ロープ
- f. カップ, コック, サック, ズック, チップ, チャック, ティッシュ, トップ, バック, ヒット, ベット, ベット, マッチ, リュック
- g. コルク (私は②も), ダブル, マスク
- h. シャベル (ショベル)
- i. カバー, カラー, シャワー, ソファ, バター, マナー; レジャー (母のみ②)

(6a) は、第2モーラが「弱」の例である。[○NW という音環境では、広母音と隣り合う狭母音は「弱」として核を担わず、第1モーラが核を担う。それに対して、前出(5b)の○[NN]では、直後も弱いために、相対的な関係で第2モーラの「狭」が「非弱」と扱われて核を担う。核は、このように定義された「弱」モーラを避けて、「非弱」モーラに位置するのである。

(6a) と同じパターンは他にもあり、私の例では(7)をあげることができる。これは外来語に限らず、和語、漢語にもいろいろある。地名、人名の例を中心に(7)の最後にいくつか追記しておく。

- (7) 3 モーラ語①型 [○NW 型追加例: アジヤ (アジア), カルテ, ギニア, グリコ, グルメ, ケニア, ゲリラ, ゴジラ, コブラ, シリア, ダリヤ (ダリア), トルコ, バスト, バニラ, ビルマ, ベスト, ペスト, ベニヤ, ペルシャ, ポスト, ポブラ, マスト, モルト, ミクロ, リビア, レフト, ロシヤ (ロシア); ラクダ (駱駝); わずか; 越後, 駿河; 鹿<sup>かぬか</sup>糠, 田村, 成田

その○NWの中で「ラジオ」の②型は稀な例外となるが、母は確かに普段も②型で言っていたし、他にもそう言う人はいた。語音構造よりも、無標の②型の方を優先させたものであろう。

(6b) ~ (6f) はすべて「重音節+軽音節」の[○M○]の構造で、重音節の従属部は当然弱く、

核はその主要部にくる。この中で唯一注意すべきは (6c) の最後に掲げた「クイズ」の ui である。私の内省では②型でも変ではなく、以前はそう言ったような気がする。そして、青森市では実際に②型が得られている。となると、①型は二重母音、②型は連母音で、その構造によりアクセントは自動的に決まるとする案も出てはくるが、すべての ui についてその判断が求められる上に、これまで見てきたように、①型と②型は他の環境でも相補分布をなすように見えても必ず例外があって両者は別のアクセントである以上、「クイズ」も 2 種類のアクセントがあるとせざるを得ない。(私の出身地「雫石」も、5 モーラ語ながら、③型と④型とがある。)

次の (6g) の「マスク」は、一見この構造からの例外のように見えるが、この場合はスが無声化するためにより弱く、実際には mas で重音節をなすのと同じ効果を持つ。問題は「コルク」である。ルの制限も考えられるものの、私の場合は②型も可能である上に、同じ語音構造の「ミルク」では、①型と②型が半々に分かれる (私は②型)。それから考えて、①型と②型はこの環境で音韻的に対立し、その対立は単語の導入時期によるものと見る。「コルク」の方がより新しく、標準語の影響を受けているものであろう (元は「栓①」だった)。他にも、たとえば (8) の例がある。いずれも新しい単語である。「ゴルフ」は新聞などで見るだけで縁がなく、金持ちのやるものと思っていた。もっとも、(8) は②型も私は可で、聞いて違和感はない。特に「パズル」(paːzuru) は私も以前は②型で言っていた。結局、○NN には、①型の他に②型も認めることになる。

(8) 3 モーラ語①型[○NN 型追加例：ゴルフ、ノズル、パズル、パルプ

(6h) の「シャベル」は、○W○の環境なのに②型ではなく、①型を取っている。「ル」は外来語では挿入母音であることが多く、しばしばカウント外として扱われるが、同じ条件でも (5a) の「キセル、タオル、メダル」は②型になっている以上、やはり両型は対立する。この要因も借用時期の違いであろう。(5a) の方が古く入り、語音構造の型に合わせた従来型となっているのに対し、(6h) は新しく、標準語アクセントのまま入ったものと見る (ス[コップがあり、それが元だったはず)。青森市の話者が (5a) 「メダル」に①型もあるとしているのも、同様に違いない。なお、動詞の「しゃべる、ダブる」は、動詞有核型一般の②型である。

(6i) は、(5e) との関係で問題になる。第 2 モーラが重音節 (長音節) の主要部 (○○M) という環境は同じなのに、(5e) では②型でありながら、(6i) では①型になっている点である。確かに、詳しく見ると、(6i) はすべて長音節の母音が a であり、第 1 モーラも広母音であるのに対して、(5e) は長音節の母音はさまざまで、それが a の場合の第 1 モーラは狭母音で、その意味では両者は同一環境にはないが、相補分布だとしても、なぜ (6i) では①型になるのかの音声学的な説明に困る。説明できそうなのは、(5e) のス[キー、ス[ターの第 1 モーラが無声化することぐらいである (原語まで遡れば、もともと母音はなかったが、話者には原語の知識はない)。ギ[ター、リ[レーは第 1 モーラの方が狭いからとしたとしても、バ[レーと[ソファ어의関係は説明できない。結局、無声化の条件は関与するとしても、それに加えて、(5e) の方が相対的に古

く入り、(6i)の方がより新しく入ったものと位置づけるしかなかろう。借用時期の違いによるものであれ、やはり音韻的には対立である。ただし、(6i)の中で「バター」はそれなりの古さを持つと見られるが、これはつがる市にある「バタ」という短い2モーラ語を経た可能性がある。「バタ」なら2モーラ語で、当然バに核がくる。「バタ」は東京でも使われる(使われた)形である。

以上から、①型と②型の核の位置は語音構造からほぼ予測がつくものの、完全には指定しきれず、音調の違いも、またその意識も明瞭なので、それぞれ対立する型と見る(拙論1984bも参照)。

3モーラ語の最後に、資料では唯一「ケット」に1地点出ているだけであるが、語末核の③型を取り上げる。そもそも語末核型は一般的に有標で数も少ないとよく言われるが、北奥方言ではそうではなく、語末核は頻繁に現われる。たとえば、外来語からは一時離れるが、私の場合、名字の語末核の例は(9)のように枚挙に暇がない。私の「ウワノ」も方言では③型である。

#### (9) 語末核型の名字

- ②型：安部、宇野、小田、木戸、木部、久保、古賀、伊達、千田、千野、千葉、馬場、宮、...
- ③型：青木、池田、石井、小沢、木村、小池、小島、鈴木、中井、新田、林、山田、吉田、...
- ④型：石原、井上、岡本、窪田、小林、菅原、長島、中村、長谷川、松本、源、山中、渡辺、...

ただ、外来語になると、さすがに語末核は少なくなるものの、(10)が見つかる。2モーラ語は重複掲載し、4モーラ語も先取りして、ここにまとめて示す。母も私と2、3モーラ語は一致し、4モーラ語も「アルカリ、インフレ、マカロニ」は共通するが、「リューマチ」は⑩型、その他は未調査で終わった。一方で、「リューマチ」の④型は盛岡市や青森市にもある。5モーラ以上になると、「時限スト⑤」、「ハンガースト、無期限スト」⑥などの複合語しか見つかりそうにない。複合語でも「トップギア、アウトドア、オートドア、自動ドア」は④である。

#### (10) 語末核型の外来語

- ②型：ギア、ドア；スト、ピケ
- ③型：ケット、デフレ
- ④型：アセロラ、アトリエ、アボカド (aˈbokaˈdo. アボガドなら aˈboŋaˈdo ③も)、アルカリ、イグアナ、インテリ、インフラ、インフレ、カストロ (人)、ゼネスト (②もか、<n> ⑩)、タピオカ (新語だが、人名「西岡、保岡」等と同じ)、ハンスト (<n> ⑩)、マカロニ、モナリザ (③も。ただし、モナ・リザの意識なし。②は不可)、リューマチ

以上から、少数派の無核型と語末核型も含めて、3モーラ語には4つの型があることになる。

### 2.3 4モーラ語

4モーラ語でも⑩型は少なく、(11)の例ぐらいである。以下でも、1地点のみの例外は含める。

## (11) 4 モーラ語①型 (/○○○○=/)

セメント, バリカン, プリント;  
カラオケ, コンビニ, パソコン, マスコミ

「セメント, バリカン, プリント」は古くからの単語 (ただし, 「プリント」は学校用語), 残りは省略形や短縮形の新語である。調査語彙以外では「ブロンズ, フロント」などもある。なお, 諸方言で広く①型で出る「アメリカ, イギリス, イタリア, オランダ, フランス」などの国名が, ここには一つも含まれていない点に注意されたい。これについては (13) (14) で扱う。

④型については (10) に取り上げたので, 次に③型の例を (12) に示す。

## (12) 4 モーラ語③型 (/○○[○○/)

- a. アルバム, オムレツ, カステラ, キャラメル, プロレス, モルタル; ゴム毯, 歯ブラシ;  
ワイシャツ, アンテナ
- b. イギリス, フィルム
- c. ガソリン, サボテン, ビタミン, プロパン; アイロン, ペンギン; パトカー

これらは, 第3モーラが「非弱」の場合にこの型になっている。(12a) は○○[W○, (12b) は○○[NN, (12c) はそこが重音節の主要部の○○[○M (ベルリンなども同類) である。

次に, ②型は (13) のようになっている。

## (13) 4 モーラ語②型 (/○[○○○/)

- a. アメリカ, イタリア, ユネスコ
- b. ブラウス (ブラウス); スタイル; オランダ, トランク, フランス;  
アパート, イメージ, クリーム, シェパード, スカート, スカーフ, スケート, スター  
ト, スチーム, スポーツ, デパート, ビニール, ブレーキ, レコード;  
クロquette, シロップ, スイッチ, スコップ, スリッパ, ソケット, トラック, ドロップ,  
フラッシュ, ポケット, マジック, ラケット
- c. グラマー (人, 文法)

まず, (13a) は第3モーラが「弱」の場合 (○[○NW) である。ここには第2モーラが「広」の例しかないが, 後出 (14) に見るように「アフリカ, エジプト」などの「狭」もあり, 第2モーラの広狭は任意である。「キリスト, タバスコ, パブリカ, ベゴニア」なども②である。(13b) もそこが重音節 (重母音音節, 撥音節, 長音節, 促音節) の従属部で「弱」であり, その主要部の第2モーラに核がくる (○[○M○)。

(13a, b) の固有名詞と (12) は, 東京方言などでは (複合語を除き) 原則的に無核型で現われることはすでに述べたが, 北奥方言では有核型で出, かつ, その語音構造に応じて, それぞれ②

型, ③型で出る。これは特に地名に顕著で, (14) に示す例は豊富にある (私の例で示す)。なお, 国内外の地名に関する青森市方言と雫石町方言のアクセント情報は拙論 (2002) も参照されたい。

- (14) ②型: アフリカ, アラスカ, アラビア, イベリア, エジプト, クリミア, グルジア, コルシカ, シチリア, シベリア, ジャカルタ, セビリア, セルビア, ソマリア, チュニジア, ドミニカ, ナミビア, ベネチア, ボリビア, メキシコ, ラトビア, リベリア
- ③型: ワイキキ; アリゾナ, ガテマラ, カフカス, グレナダ, コロラド, ベトナム, ボツワナ, モルドバ; パチカン, バルカン

残る (13c) は,  $\bigcirc[W \bigcirc M$  で, 3 モーラ目に核が来っていない点では例外であるが, 核のある第 2 モーラが「広」ではある (なお, (6i) も参照)。他にス[カラーの類例もある。

4 モーラ語の最後に①型を取り扱う。(15) を参照。

- (15) 4 モーラ語①型 ( $/[\bigcirc\bigcirc\bigcirc\bigcirc/]$ )
- a. アクセル, マフラー
  - b. ハンカチ, マンモス; コーラス, サーカス, サービス, ドーナツ; ファックス, ワックス
  - c. ライバル, サンドル, サンプル, シンボル, チャンネル, トンネル, ハンドル; テーブル
  - d. サイレン, ナイロン, ライオン; サイダー, ボイラー, ワイヤー; エンジン, ロンドン, ワンマン; キャンデー, センター, ハンマー, メンバー; カーテン, ビーマン; オーバー, スーパー, セーター, モーター, レーダー; ファッション; クッキー, サッカー, バッター, ピッチャー, ロッカー
  - e. トロフィー

(15a) は  $[\bigcirc NW \bigcirc]$ , (15b) ~ (15d) は  $[\bigcirc M \bigcirc \bigcirc]$  の構造である。ただし, 同じ語音構造でも, (12a) の「アルバム, オムレッツ」などの  $\bigcirc N[W \bigcirc]$ , (12c) の「アイロン, ペンギン」の  $\bigcirc M[\bigcirc \bigcirc]$  という③型があつて対立しており, 語音構造から一義的に型が決まるわけではない。

(15e) の「トロフィー」だけは, 通常なら②型になるところが①型と例外的であるが, 「広」に核が来ている点では異例ではない。以前は「優勝カップ⑤」とまとめて言っていたと思う。[セネガル (-ng-), [パチェラー (人名), [モロゾフ, [ガバナーなどとともに, これらの導入時期はさまざまだが, いずれも広義の新語のためと見る。

なお, 「 $\bigcirc NW \bigcirc$ 」の語音構造の①型は他にもある。(16) がその例で, 和語や漢語にもあるが, Cf. の後に地名, 人名, 屋号の①型の例をあげておく。「啄木」は例の「石川啄木」であるが, 地



元の岩手では①型である。⑩型では誰か分からなくなってしまう<sup>5</sup>。なお、W○をNNに代えた[○NNNもこれに準じ、「カルピス、パピルス、ホスピス、マルクス」なども①型である。(15) (16)の①型外来語は、○NW-であるか語頭が重音節で、語末がほとんど特殊拍カルカス（カチ、ツ、ム）であることが目を引く。Cf. の後の非外来語では、語末にそのような偏りは見られない。

- (16) 4 モーラ語①型 [○NW○型追加語例：エクセル、カクテル、カプセル、カルテル、キプロス、キリバス、コスモス、システム、ジュピター、セミナー、デジタル、パステル、ビジネス、ピストル、ブルネイ、ブルマー、ポスター、ホステス、ポピュラー、ボルドー、ヨルダン、レスラー；カルロス、サルトル、フェルマー、ベルナー（最後4つは人名）  
Cf. 奥山 (-g-, 名字なら③), 九十九沢 (cugumo~za)；啄木 (tagu~bogu), 橘（立花・tazu~bana), 淵沢 (huzu~zawa. 藤沢なら③), 古館 (huru~dade)；伯楽 (haguragu, 博労由来の屋号)

結論として、4 モーラ外来語には5つの対立があり、その主要型は③型、②型、①型で、無核型⑩と語末核型④は少数派である。

## 2.4 5 モーラ語

5 モーラの無核型は地域差があり、この調査語彙では岩手県側では各地に出るが、青森県側はつがる市でしか記録していない。このうち共通するのはフライパンだけである。

- (17) 5 モーラ語⑩型 (/○○○○○○=/)  
岩手県各地：ドライバー（道具）、ドラム缶、フライパン  
青森県つがる市：コッペパン、フライパン、ポルトガル
- (18) 5 モーラ語④型 (/○○○[○○/)  
a. クリスマス、プログラム、ランドセル；ポリバケツ；ポルトガル（つがる市以外）  
b. バイオリン、ペニシリン、ホームラン、レントゲン、カンガルー  
c. ボールペン、レンタカー；コッペパン（つがる市以外）

④型は、○○○[W○か○○○[○Mの構造である。(18c)は後部要素が2モーラの複合語であるが、北奥方言では、無核化したり、前部要素末尾に核を置いたりすることはない（ただし、つがる市を除く。おそらく新たな変化）。なお、「ウイスキー、オートバイ」は藩境で、「ヒステリー」

<sup>5</sup> 盛岡都心循環バス「でんでんむし⑤」(100円バス)の停留所の1つに「啄木新婚の家」がある。その車内アナウンスは全体として標準語であるが、「啄木」だけは①型で発音している。人名・地名のアクセントは指示対象と密接に結びついていて容易には変えがたいものとなっている。私の出身町内に「西山、御所」(旧西山村、御所村)があり、そのアクセントは③型、②型であるが、標準語で話をして、それぞれを⑩型、①型で発音するのは他人事のように避けたい。

は県境で分かれ、それぞれ南部藩と岩手県はこれら3語も④型である（次節参照）。

(19) 5 モーラ語③型 (/○○[○○○]/)

- a. アスファルト, アンモニア, ハーモニカ, ヨーグルト
- b. アルバイト, ストライキ, ストライク, ハイライト; コンセント;  
アルコール, アンケート, オルゴール, カルシウム, スクリーン, セロテープ, ソー  
セージ, チョコレート, 生ビール, ノイローゼ, ビアホール, プロポーズ, マッサージ;  
チューリップ, ビスケット, ピラミット, ブルドック, マグネット, ヨーロッパ
- c. ラブレター

③型の(19a)は○○[○NW, (19b)は○○[○M○の構造で、これまでと同じ一般的な型である。イスラエルも(19b)に準ずる。(19a)の類例は(20)の外国地名に豊富にある（これらは⑩型ではない）。

- (20) ○○[○NW: アルバニア, アルメニア, エストニア, エチオピア, カンボジア, クロアチア, コスタリカ, サンマリノ, ジンバブエ, スロバキア, スロベニア, タンザニア, ナイジェリア, ニカラグア, ニューギニア, ブルガリア, マケドニア, リトアニア, ルーマニア

(19c)は○○[WW○の稀な例だが、複合語である。「レター」も言えば①型だが普通は「手紙②」と言う。フルボトルも新語複合語で、「ボトル」も今や⑩型だが、元々「瓶①」である。

(21) 5 モーラ語②型 (/○[○○○○]/)

- ウインナー, サロンパス, ステンレス, ワシントン, スクーター, デラックス

②型の(21)は、すべて○[○M○の構造である。運転手の意のドライバーもここに入る。他の構造の例には、○[○NW○の「イタリアン, シャキニアン(人名), チロリアン, パキスタン, プレミアム」, ○[○NNMの「アレルギー, エネルギー, マジョリティー」などがある。

(22) 5 モーラ語①型 (/○○○○○/)

- ジャイアンツ, バイキング, チャンピオン, トースター, ネックレス

①型の(22)は、[○M○○○の構造である。「アンケート, オートバイ, カーデガン, コンセント, ソーセージ, ハーモニカ, ランニング」に個人差・地域差を伴って出る①型も、その語音構造は同じである。また、私の例を追加すると、[○NW○○構造には「アクセント, エビデンス(-b-d-), オフサイド(-d-), サスペンス, ポリデント(-(-)d-), モニュメント, レストラン」などが

ある。調査項目中の地域差のある「マグネット」の①型も同様である。和語の「古小豆<sup>ふるあずき</sup>①」も同じ構造である。

まとめると、5 モーラ語には（地域差はありながらも）6 種類の型が一応揃うが、無核型と「時限スト⑤」などの語末核型は限られ、④型、③型、②型、①型が基本である。

## 2.5 6 モーラ語

6 モーラ語の無核型は、やはり津軽はつがる市のみである。語末核のわずかな例は3 モーラ語の(10)のところすでに述べた。以下、これまでと同じ原則なので、例示に留めて説明は省く。ただし、私が補足した地名中心の例を、別番号にせずに(( ))に入れて示す。①型は調査語彙にはないが、私の中では「アクシデント、コンピテンス、ライブラリー」などがある。

### (23) 6 モーラ語①型 (/○○○○○○○=/)

ブラウン管（岩手側とつがる市）

### (24) 6 モーラ語⑤型 (/○○○○[○○]/)

a. ((シイラレオネ, バングラデシュ——(36)も参照))

b. ツベルクリン, ダブルプレー; ライスカレー（岩手側とつがる市）

### (25) 6 モーラ語④型 (/○○○[○○○]/)

a. ((インドネシア, オーストリア, カーボベルデ (-b-b~d-), セントルシア, ミクロネシア, モーリタニア, モンテネグロ))

b. ヘアスタイル; インスタント; ガードレール, ゲートボール, コントロール, ドッチボール, ドンキホーテ, ミニスカート; オリンピック, カスタネット, タオルケット, トランペット, ハンドバック, プラスチック

c. ペットボトル ((, 無塩バター (-b-t-), 簡易シャワー))

### (26) 6 モーラ語③型 (/○○[○○○○]/)

a. キーホルダー ((, カザフスタン (-z-), タジキスタン (-z-), モラトリアム))

b. チンパンジー, エレベーター, コンピューター, プロポーション, スパゲッティ

### (27) 6 モーラ語②型 (/○[○○○○○○]/)

ストッキング ((, アナウンサー, サプリメント, セツルメント, パフォーマンス))

## 2.6 まとめ

全体として見ると、外来語のアクセント体系も、和語と同様、モーラ数より1つ多い  $P_{n=n+1}$  の対立を基本とする。ただし同時に、2 モーラ語以下では無核型がなく、6 モーラ語（以上）で

は語頭核が極くわずかとなり、モーラ数を問わず語末核も少数派である、という制限がある。

また、3～5モーラ語の核の位置を語音構造に着目してまとめると(28)になる。中核となる部分が見えやすいように、主要なものに限定してある(〇〇Mと〇W〇は排他的な関係ではなく、〇WMもありうることなどに留意)。また、空欄はありえないことを意味するのではない。なお、「NN」は「W〇」に準ずる(〇[W〇, 〇〇[W〇と並んで〇[NN, 〇〇[NNもあるなど)。

#### (28) 核の位置と語音構造

①	[〇M〇	[〇NW		[〇M〇〇	[〇NW〇		[〇M〇〇〇	[〇NW〇〇	
②	〇[〇M		〇[W〇	〇[〇M〇	〇[〇NW	〇[W〇〇	〇[〇M〇〇	〇[〇NW〇	〇[W〇〇〇
③				〇〇[〇M		〇〇[W〇	〇〇[〇M〇	〇〇[〇NW	〇〇[W〇〇
④							〇〇〇[〇M		〇〇〇[W〇

これを見ると、重音節の主要部([〇M])がその位置を問わず核を担う例がある。[〇NWも同様である。ただし、[〇M, [〇NWでセットになって振る舞うので、それぞれ2モーラ、3モーラ以上の長さが必要である。これらのことは、M、およびWの前のNは、ともに核を担いにくいことを意味する。一方、広母音モーラのWは単独で核を担いうる。ここから、すでに見てきたように、一般に核を担うのは「非弱」モーラであって、「弱」モーラは核を担いにくい、とまとめられる。

ただし、語音構造から一義的に核の位置が決まるわけではない。たとえば、[〇M〇〇の一変種の[〇M〇M(ナイロンなど)と、〇〇[〇Mの一変種の〇M[〇M(アイロンなど)の間には対立例がある。〇NW〇〇構造でも同様である。

また、語例数から見ると、一つは位置を問わない(-)[〇M(-)の重音節構造、今一つは(28)で薄い網掛けにした部分の-[〇NWと-〇[W〇——すなわち、語末から数えた-③型と-②型——が目につく。ともに「弱」に核を置くことを避けることと関連するが、特に5モーラ語以上において語頭寄りの重音節(の主要部)に核を置く例は外来語に目立つ特徴である。それに対して、前次末型(-③)と次末型(-②)は、語種を問わず頻出する基本型で、次末位置が「非弱」であればそこに核を置くが、そこが「弱」であれば一つ前の前次末位置に核がくる、と記述できる<sup>6</sup>。

以上はあくまでも原則であって、実際には「狭」モーラでも、あるいは(28)以外の環境でも核を持つ例はある程度見つかる。従って、上記は完全な相補分布をなしているわけではない。とりわけ最近の新語は、従来の語音環境とは無関係に、標準語アクセントのまま入る傾向がある。

<sup>6</sup> これは、共時的にそう記述するという意味である。通時的にはその逆で、在来語においては、元-③型であったものが、核の位置が後ろにずれる変化の流れの中で、次のモーラが「非弱」の場合はそこに移った(-②型)が、そこが「弱」の場合は核を担う資格の関係で移ることができず、元の状態で残ったものである。この2つの視点は分けて考えなければならない。外来語の場合は、こうして出来上がった語音構造枠に最初から従った形で取り入れられたものと考えられる。

### 3. 地域差

地点数が少ないという問題はあるが、その限られた粗い情報の中で、特に県境および旧藩境に着目しながらその地域差を見てみる。以下、地域を分ける印として「//」を用いる。

最も目につくのは、(29) の岩手 // 青森の県境で分かれる例で、片や盛岡市・雫石町（二人）、片や風間浦村・青森市・つがる市となる。1 地点だけ併用が混じるケースは主流型にまとめる。

#### (29) 岩手 // 青森の県境で分かれる例

2//1：カメラ，ゼリー，テニス，ホテル，リズム

3//1：エプロン，オルガン（-ng-）//（-g- も），タクシー，マラソン

3//2：クレヨン，スペイン，デザイン

0//2：スピード，スポンジ；ドライバー（道具）（ただし，青森市は意味の限定不確か）

0//4：ドラム缶

1//3：ピンポン

これを見ると、青森県側が常に有核型で、かつ「ピンポン」の1例を除き、核の位置が岩手県側よりも前にある点が共通する。有核型同士の間では、青森県側の方がより新しい型を取っており、標準語的になっている。(29) にはあげていないが、岩手側が併用で②型が出ている「レベル」も、青森側に②型がない点で、2//1 の例の一つと見ることができる。ただし、その一方で、①型が多いのは岩手側の特徴である。こちらは①型の方が新しい型と見える。

次に、旧藩境が境界となっている例は(30)である。風間浦村までが旧南部藩で、青森市からが旧津軽藩である。津軽藩の地点が少ないが、致し方ない。バラバラなので、型別の整理はしない。

#### (30) 南部 // 津軽の旧藩境で分かれる例

ブリキ 0//2；バトン 2//0；

ウイスキー 4//2（青森市は④も併用），オートバイ 4//1（青森市は③も併用），

ネックレス 1,4//1 のみ，ヒステリー 4//3（ヒステリも含む。ヒステリは風間浦村も③）

すっきり分かれる例は少ないものの、動詞では該当例がなく（拙論 2020）、形容詞でも「あやしい」1例だけであった（拙論 2019b）ことを思うと、外来語はそれより多い方になる。「ネックレス」は全域①型であるが、併用で④型があるか否かを問題にした。有核型に関しては、やはり津軽側の方が核の位置が前に来ている。ただし、「バトン」は旧津軽藩の方が無核型で出ていて、これまでの例とは反対になっている。「ブリキ」のタイプが(29)でも一般に見られる。

その他のパターンとしては、「セロリ」が私は②型で、青森県側と一致する。母は①型で、標準語と同じになっている。私が保守的な型を保持（すなわち、新しい単語を語音構造に合わせた古い型で発音）しており、母の方が新しい型を取り入れているという例は、他にもときどき見られる。今回の調査における「スリッパ」や別の調査における「スリル，タブー，バブル」などの

①型（私は②型だが、タ[<sup>-</sup>ブーは英語のアクセントの影響もあるか）がその例である。

その目で見直すと、(4)の「レンズ」も、母の①型を新しいものとして除けば、県境で0/1に分かれて(29)の一例となる。また、(4)で取り上げた「ミシン」について、母の②型はやはり新しいものと見れば、これは旧藩境で0/2に分かれる(30)の例の一つとなる。

一度も地元を離れたことがなく、実家も歩いて数分のところにあって単一方言社会で育ったはずの母が新しいアクセントに付いていっていた姿は、別の調査で「エアコン、エンスト、セコハン、タレント、デジカメ、ブランド、フロント、ベランダ、ポイント、リモコン、ブランデー」という新語・略語・短縮語の類を①型で答えていることにも現われている<sup>7</sup>。これらは私も①型ではあるが、「エアコン」と「セコハン」（元は「中古」*cjuːˈburu* 0）は③型もよく、「タレント」と「ブランド」は最初②型で言っていた。その母も「コンビニ」だけは③型で答えているが、確認し忘れたものの、郷里にはまだそういう店がなく、基本型で答えたものではないかと思われる。

残っているパターンに移ろう。雫石町だけが①型になる例はすでに(4)にあげたが、①型以外の例が(31)である。以下は数が少ないので長さで分けずにまとめて掲げる。「ブザー」と「プロペラ」の併用形は略す。これらも、雫石町以外のところが核の位置をより前に置いている例である。

(31) 雫石町の①型以外 // その他の地域パターン

ブザー 2//1, コーヒー 3//1, プロペラ 3//2

雫石町が、最も遠いつがる市と一致していて、他と対立する(32)の例もある。

(32) 雫石町・つがる市 // その他の地域パターン

ミルク 2//1, ブラウン管 0//5,3

同じく、他地域の方が核を前に移動させるか、核を持つようになっている。ただし、雫石の中で母だけとつがる市で一致する「メーター」0//1は、①型の方が新しい型を取り入れたものか。

青森県の風間浦村と青森市が一致し、他が異なるものもある。言い換えるならば、つがる市が岩手県側と一致するパターンである。(33)がそれで、その変化から見て、周囲論的分布をなす。「ライスカレー」は長い単語できれいに分かれる貴重な例である。「マイナス」は、厳密には青森市に併用形で①型がある。

<sup>7</sup> 外来語以外にも、盛岡の南にある市の「花巻」の例がある。あるとき、婦人会から戻るや、「自分のアクセントをみんなに笑われた」と切り出したことがあった。「花巻」を②型で言ったところ、③型だと指摘されたというのである。私も *hana[magi]* のみである（なお、同じ県内の「葛巻」は *kuːzuma[gi]*）。母がどこで②型を身に付けたのか、不思議でならない。ローカルニュースでもアナウンサーは②型で発音しているので、それを聞いたことぐらいしか思い当たらない。



## (33) 風間浦村・青森市 // その他の地域パターン

マイナス 1//0, フライパン 2//0, ライスカレー 4//5

その青森市が、離れた盛岡市と雫石町（母）と一致し、風間浦村とつがる市、および雫石町の私が別になる例（34）もある。これもまた④型が伝統的な型で、③型はより標準語的な新しい型に違いない。周囲論的分布の一つである。私も④型は不可かと聞かれると、元はそう言ったような気もするが、今となっては「シンデレラ」にふさわしくないような気がして、③型としたくなる。

## (34) 盛岡市・雫石町・青森市 // その他の地域パターン

シンデレラ 4//3

他にも 1 例ずつの分布パターンは見つかるが、個別的になるので省略に従う。いずれの場合も、無核型に対する有核型は外来語として一般的な型であり、有核型の中では、基本型より前に核を置く例は、より標準語的なアクセントに変えようとしたものとまとめられる。ただし、中には、盛岡市とつがる市に出てくる「ベテラン」の①型のように、標準語の新しい無核型を取り入れたと認められる例も少数ある。

最後に、アクセント以外の音声との関連で、青森県風間浦村とつがる市が一致し、青森市や岩手側を含む他と区別される (35) の 1 例を取り上げる。アクセントも①型の方が新しいに違いない。

## (35) 風間浦村・つがる市 // その他の地域パターン

ラグビー 1 (-b-) //3 (-b-)

## 4. 分節音について

上記の「ラグビー」に関して、その分節音を取り上げる。青森県側は全般に前鼻音が落ちやすいが、特に外来語ではそれが顕著に見られる。ラグビーの①型の青森県の 2 地点は前鼻音のない b である（青森市の該当箇所の記録は見つかっていない）。対して、岩手側は③型で ɸ である。

さらに、母は raku'bi: と答えている。これはおかしくはなく、私も学校では「ラクビー」と言っていたし、むしろ“標準語的な発音”として広く行なわれていた。その方言発音が ragu'bi: なのである。鼻濁音にうるさい私も、rangu'bi: は絶対に認められない形である。これは濁音の連続を禁ずる規則が本来の日本語にあったことに由来する。ちなみに、「ラガー」なら ranga: のみである（ビールも同じ）。

類例には「バグダット③」がある。正しくは「バクダット」という意識があり、標準語を言うつもりของときもそう発音し、その方言形が bagu(ɸ)datto である。鼻濁音の bangu- は完全に排除される（なお、促音の後に有声音は来ないので、-ッドにはならない）。一方、「馬具①、バゲット（パンの）①②」なら鼻濁音である。プログラムの「バグ①」は、当初、文字を見て bangu と鼻濁音で発音していたが、英語の bug だと知って促音入りの baggu に変え、最近ではさすがに bagu と

言うようにしている。ちなみに、漫画はよく知らないが、「天才バカボン」は言えば [baga(ː)boN] で「馬鹿」と関連すると思っており（ただし、馬鹿な奴の意なら③型）、関連するとの説もあるらしい「バガボンド (bagabond)」も、言えばそのまま、鼻濁音も前鼻音も入らない③型。

が行音ではないが、語頭に濁音が連続する「バドミントン、ブダベスト」（ともに③）でも同じようなことが起こる。前者は「バトミントン」が正しいと感じ、標準語を話そうとするときはそう発音していた。方言でさえ、(バト- に対応する) bado[miNtoN よりも bato[miNtoN の方がより自然であり、(バド- に対応する) baːdo- は全く不可である。

「ブダベスト」も、正しくは「ブタベスト」だと感ずる。東京人はこれを聞くと「豚ベスト」を連想するようであるが、「豚」を bu[da とする方言話者としては、むしろブダベストの方がそれを連想するような気がして、ブタベストの方が発音的にもきれいな感じさえする。ただ、これを方言で言う場合は、buːdapesuto は絶対不可であるが、buda- でも buta- でも不自然には感じない。

両語に対する反応の若干の違いは、中学のときにバトミントン部⑤に入っていたことが関係している可能性がある。学校では有声化のない発音をするため、bato- の方が言いなれている点である。それに対してブダベストは、単なる地名の知識だけで、普段使う言葉ではなかった。ましてやそれがブダとベストの合併した街だとは、40歳のときに訪ねて初めてはっきり意識した。

今一つ、長音を挟むが、「ブルドーザー」も「ブルトーザー③」(burutoːːzaː) である（盛岡も）。

語音に関して、ここでもう1点補足しておく。それは「シャツ」に出てきた「シャツツ」という発音についてである。語末のツに対応して、外来語ゆえに有声破擦音のズには原則的にならないものの、その前が促音化した上でツのまま残る例となっている。「ワイシャツ」も、風間浦では「ワイシャツツ」になるし、私も最初はそう言ったような記憶がある。

以下、北奥方言地域を離れて私個人の情報になるが、類例には (36) がある。これらは標準語形としてあったものであるが、促音省略の流れの中で、今や「ドーナツ、ココナツ」の方が、とりわけ前者は、後者のような「ナツツ①」の単独形が存在しないだけに、一層標準的になっているであろう。語末のツに限らず、私が促音省略の時代と合わなくなっている例を Cf. の後に示す。ほとんどが社会科の教科書で促音付きで習った形である。最近では [ファックスさえ、ファクスをよく見る。アベノミクスも私は違和感があり、エコノ[ミックスに合わせてアベノ[ミックスだと感ずる。ただし、[キスはさすがに古臭い。一方で「脱脂綿」は促音なしの dasu[meN だった（方言かと思っていて、大人になって「脱脂綿」という漢字表記があることを知って驚愕した）。

(36) [ドーナツ、ココナツ

Cf. [ヒットラー, ル[ネッサンス, [バッファローズ, エアロ[(ː) ビックス, ハップス[(ː) ブルク° (最近では -ku), バンク°ラ[(ː) デッシュ, ウラジオス[トック

話を戻すと、方言でも語末ツの前の促音化は常に起こるわけではなく、(37) はそのまま実現している。もっとも、この中で「バケツツ」だけは、あるいは当初言う人が雫石にもいたかもしれない。聞いたような気がする。キャ[ベツはずっと「玉菜②」と言っていたので新しい形である。

ワルツは生活に縁のない単語である（覚えたときは②型だった）。シーツ以下は、ツの前が重音節なので促音が挿入される余地はなく、そのままの形で実現される。

(37) バ[ケツ, キャ[ベツ, [ワルツ, オム[レツ;

[タイツ, [ドイツ, [パンツ (元 saru[mada), [シーツ (元 su[gihu), ス[ポーツ

なお、外来語以外では、「促音+ツ」の例として(38)がある。他に「つ」付きの助数詞も「ヒ[トツツ, フタツ[ツ, イ[ズツツ, ナ[ナツツ, コゴ[ノツツ」と促音が入るが、モーラ数の多い「九つ」だけは早く唱えて「トー」まで続けるときは kogo[nocu も可である。一方、促音なしで語末にツが現われるものを、Cf. の後に示す。最後の例は長音由来のもので、親が仕事で使っていた。

(38) ケツツ① (尻), コダツツ② (炬燵。炬燵櫓⑤, 電気炬燵⑤も); オツツ① (唾)

Cf. キグツ① (窮屈), ヌモツ② (荷物), マルツ② (丸通, 運送会社名)

逆に、外来語で和語のように有声化する例としては(39)がある。「カツ①」単独では、私は清音のツである（これが kazu 1 だと「勝つ」、kazu 0 は「鯉」になる）。「メンチカツ④」も新しいもので、濁らない。「カツレツ①」も、私はともにツ。(39) はむしろ別語で、外来語ではないような感じさえする。(しかし、これらも今や清音でも違和感がなくなりつつある。)

(39) 豚カツ① (toNkazu), 串カツ① (kusukazu)

【補】青森県津軽の五所川原方言（千葉凉子氏，1950年生）の情報を3節の地域差を中心に補う。(29)ゼリー②以外青森側と一致，(30)津軽側と一致，(31)その他と一致，(32)雫石・つがる市と一致，(33)フライパン②が風間浦村・青森市と，他はその他と一致，(34)シンデレラ①は孤例（孤例は①と①に目立つ），(35)風間浦村・つがる市と一致であった。また，地理的に近いつがる市と一致して他と異なる例にコッペパン・ポルトガルの①とゴム靴・ストッキングの④，他の青森側と異なる例にブラ（ウ）ン管①とレスリング③がある。2.2節の（4）では，「全」はすべて一致；残りは電気の「ボルト」のみ①で雫石・風間浦に一致し，それ以外は「他」と同じ。2モーラ語「ドア」も②型である。なお，4節関連では，（ワイ）シャツ，ドーナツであった。

## 参考文献

- 上野善道（1984a）「青森市〔方言〕のアクセント素の所属語彙—1～3音節体言—」『日本海文化』11: 1-42. 金沢大学.  
 上野善道（1984b）「地方アクセントの研究のために」加藤正信（編）『新しい方言研究』（『国文学 解釈と鑑賞』5月臨時増刊号）47-64. 東京：至文堂.  
 上野善道（1988）「青森市方言4モーラ体言のアクセント」『金沢大学日本海域研究所報告』20: 157-190.  
 上野善道（1991）「青森市方言の複合名詞のアクセント資料（補遺）」『東京大学言語学論集』12: 25-57.  
 上野善道（1992）「青森市方言8モーラ体言のアクセント資料」『アジア・アフリカ文法研究』20: 115-174.

- 東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所.  
 上野善道 (1993) 「青森市方言の複合名詞のアクセント規則 (1)」『東京大学言語学論集』 13: 1–144.  
 上野善道 (1994) 「青森市方言の複合名詞のアクセント規則 (2) —後部要素が 1 拍の場合—」北海道方言研究会 20 周年記念論文集『ことばの世界』 184–204. 北海道方言研究会叢書第 5 巻.  
 上野善道 (2002) 「地名のアクセント資料—青森方言・雫石方言・金沢方言—」上野善道『消滅の危機に瀕した方言アクセントの緊急調査研究 2』 244–288. 文部省特定領域研究 (A) 環太平洋の「消滅に瀕した言語」にかんする緊急調査研究, A4 班報告書.  
 上野善道 (2003) 「アクセントの体系と仕組み」上野善道 (編)『朝倉日本語講座 3 音声・音韻』 61–84. 東京: 朝倉書店. [2003 年 誤植訂正第 2 刷, 2018 年新装版]  
 上野善道 (2009) 「通時的にしか説明できない共時アクセント現象」月刊『言語』 38(2): 74–81.  
 上野善道 (2019a) 「人間の言語能力と言語多様性—言語に向き合う視点—」嶋田珠巳・斎藤兆史・大津由紀雄 (編)『言語接触—英語化する日本語から考える「言語とはなにか」』 65–96. 東京: 東京大学出版会.  
 上野善道 (2019b) 「津軽方言の形容詞のアクセント」『ことばとくらし』 31: 11–18. 新潟県ことばの会.  
 上野善道 (2020) 「北奥方言の動詞のアクセント資料 (2)」『国立国語研究所論集』 18: 35–75.

## Accent Data of Foreign Words in the Northern Tohoku Dialects

UWANO Zendo

Emeritus Professor, The University of Tokyo/

Invited Professor, Department of Linguistic Theory and Structure, NINJAL [–2015.03]/

Project Collaborator, NINJAL

### Abstract

This paper presents accent data of approximately 400 foreign words in the Northern Tohoku dialects. These dialects exhibit  $n+1$  contrastive pitch patterns for  $n$ -mora foreign words ( $3 \leq n \leq 6$ ), with these patterns varying in accordance with the weakness of the mora structure. The accentual differences among these dialects are also analyzed.

**Key words:** Northern Tohoku dialects, Nambu dialects, Tsugaru dialects, foreign words, accent

## 外来語アクセント資料

項目	盛岡市	雫石町	雫石町 (内省)	風間浦村	青森市	つがる市
ガス	1	1	1(途中でプロパン 3が入ったがガスよりもプロパンと言った. オナラのことは<n> he 1)	1	1	1
キロ (単位)	1	1	1(学校で. 家ではまだ尺貫法だった)	1	1	1
ゴム	1	1	○1	1	1	1
シヤツ	1(sjaccu)	1	○1(<o>sjaccu)	1(sjaccu)	1	1
ジャム	1	1	○1	1	1	1
ゼロ (0)	1	1	1(零 re: 1)	1	1	1
ダム	1	1	1	1	1	1
デモ	1	1	1(安保闘争のニュースで)	1	1	1
ネル (の寝巻)	1	1	1	1(neru, 人名に同)	1	1
バス (乗り物; 風呂)	1;x	1;x	○1;<n,m>1(建築かホテルぐらい. 風呂 2が普通)	1;x	1	1;x
ハム	1	1	1(食べなかったはず)	1	1	1
パン (食)	1	1	○1	1	1	1
ビル	1	1	1(盛岡の産ビル 0ぐらい. 一般に2階が限度だった)	1	1	1
ピン	1	1	○1	1	1	1
ベル	1	1	1(小学校は鐘 0. 中学からか?)	1	1	1
ペン (文房具)	1	1	○1(祖父は鉛筆をkipeN 2と)	1	1	1
アース (電気)	1	x	○1(昔の方がよく使った)	1	1	1
アイス ([-キャンデー]: 米)	1[4];<m>1	1[4];x	○1[4];<n,m>1(koru(kko) 0)	1[4];x	1	1[4];x
アイヌ (人)	1	1	1(祖母はaino 1)	1	1	1
アウト (とセーフ: とイン)	1	1;x	○1;<n>1	1;x	1;x	1;x
アルミ [アルミニウム]	2[4]	2[4]	○2[4]	2[4]	2(別に, 1)	2[4]
インク [インキ]	1[<o>1]	[1]	○1[<o>1]	1[<o>1]	1[<o>1]	1[<o>1]

項目	盛岡市	雫石町	雫石町(内省)	風間浦村	青森市	つがる市
インド(国:[インドりんご])	1;[4]	1;[4]	○1;[4]<普>	1	1;[4]	1(eNdō);[4]
ウール(毛)	1	1	○1	1	1	1
オイル(油)	1	1	1(a'bura 3)	1	1	1
ガーゼ	1(-'z-)	1(-'z-)	1(-'z-).むしろdasumeN 3(後で脱脂綿という漢字があることに驚いた)	1	1(-'z-gaNzeの人も)	1(-'z-)
カード(に書く;で払う)	1(-'d-)	1(-'d-)	<n>1(-'d-)	1	1	1(-'d-)
カーブ(球;道)	1(-'b-)	1(-'b-)	○1(-'b-).最初は野球で.	1	1(-'b-)	1(-'b-)
カップ(優勝)	1	1	1(単独よりも「優勝」5で)	1	1	1
カバー(本の;~する)	1(-'b-)	1(-'b-)	1(-'b-).本にかける習慣がなかった.表紙そのものを言うのは専門語.	1	1	1(カバ, -'b-)
カボチャ	0(-'bocja)	0(-'bocja)	○0(-'bocja.祖母は-zjaだったか)	0(-'bocja)	0(-'bocja)	0(-'bocja)
カメラ	2	2	2(sjasuNki 2)	1(OK)	1(OK)	1(OK)
カラー(学生服の;色)	1	1	1(高校の制服で?);<n>1(iro 2)	1	1(別に, 1, 2)	<n>1(iro 2);1
ガラス	2	2	○2	2	2	2
カルタ	1(-'d-)	1(-'t-)	○1(-'t-, <o>-d-)	1(-'t-)	1(-'t-)	1(-'t-)
カレー	2	2	2(略さず, ライスカレー 5)	2	2	2
キセル(タバコ)	2(<o>-sje-)	2	2(祖母はkiri 1)	2	2	2
ギター	1(OK)(-t-)	2(-'t-)	2(-'t-).学校にもなかった.	2(-'t-)		2(-'t-)
クイズ	1(-'zu)	1(-'zu)	1,<o>2?(-'zu)	1	2	1(-'zu)
クラス(組;階級)	2	2	2(kumi 2.高校から?);<n>2	2	2	2
グラフ	2	2	2(表 0)	2	2	2
クラブ(学校の;~で飲む)	2(-'bu)	2(-'bu)	2(部 1);<n,m>2(-'bu)	2	2	2;<m>2(-'b-)
ケーキ	1	1	1(梅シヨートぐらい. クリスマスでか?)	1	1	1
ケット(毛布)→タオルケット	x	3	<x>1, 3	<x>1(毛布 1)		x(なし)
コース(進路;料理)	1	1	1(高校生の雑誌に「時代」2と並んで「コース」があった);<n>1	1;1(フルコース 3)	1	1



項目	盛岡市	雫石町	雫石町(内省)	風間浦村	青森市	つがる市
コート	1	1	1(野球で)	1		1
コート(衣;テニス)	1	1	1(後者は現上皇のニュースでか?)	1	1	1;<m>1
ゴール(走;サッカー)	1	1	1	1	1	1
コック(料理人)	1	1	<n>1	1		1
コップ	0	0	○0(ガラスコップ4とも)	0	0	0
ゴリラ	1	1	○1	1	1	1
コルク(栓)	1(OK)	1(OK)	2,<n>1(栓1)	1	1	1
サイズ(大きさ)	1(-zu)	1(-zu)	1(-zu)(o:kisa 4)	1	1	1(-z-)
サイン(有名人の;野球;署名)	2,2,<n>2	2,2;x	2,2;<n>2	2	2	2
サック	1	1	1	1	1	1
サラダ	2(-d-)	2(-d-)	2(-d-)	2	2	2(-d-)
シャベル[シヨベル]	1[1(土方に多い)],(-b-)	1(-b)[x]. sukoppu 2が<普>.	1(-b)[x]. スコップ 2が<普>. sia'beru 2は動詞で言うの意.	1[1],(-b-)		1[1.ブルドーザーの 大型のもの],(-b-)
シャワー	1	1	<n>1.浴びる習慣がなかった.	1		1
ジャンプ(スキー;三段跳び)	1	1	1(漫画雑誌?も)	1	1	1
ジュース	1	1	○1	1	1	1
スキー	2	2	○2(長靴に短いスキーで裏の崖を 使って滑った)	2	2	2
スター(映画などの)	2	2	2	2		2(スタ)
ズック(履物;布)	1;x	1;x	○1(学校で);x	1;x	1;-	1;x
スパイ	2	2	2	2	2	2
ズボン(衣)	2(-b-)	2(-b-)	○2(-b-)	2	2(-b-)	2(-b-)
ゼリー	2	2	<n>2	1(OK)		1(OK)
セロリ(野菜)	1(OK)	1(OK)	<n>2(なかった)	2		2
ソース(と醤油)	1	1	○1(醤油 3はソースにあらず)	1	1	1

項目	盛岡市	雫石町	雫石町(内省)	風間浦村	青森市	つがる市
ソファアー[ソハー]	1	1	1[1(前は言ったか)]台風被害で改築してから入ったが、粗母はその上で正座していた。	1	1	1
ソフト([〜クリーム]:[〜ボー ル]:〜とハード)	1[5];1[4];<n>1	1[5];1[4(-b-)]ix	1[5];1[4(-b-)]ix<n>1	1[5];1[4];1	1[5]	1[5];1[4(-b-)]ix<n>1
タイプ(好みの:[〜ライター])	1;1[4]	1;1[4]	1;1[4]	1;1[4]	1[4]	1;1[4]
タイム(待った! :時間)	1 Cf. タイムカ プセル 4	1	1(タンマ 1は後か?);<n>1	1	1x	1x
タイヤ(車)	1	1	1	1	1	1
ダイヤ(宝石;時刻)	1;<m>1	0(別の調査で は1)	0;<n>1? トランプ 2のは和語で角 kagu 0,他にハートは桃 0,スベード は杉 0,クローバーは三つ葉 mizu'ba 0と言った. 各々に指小辞ッコを付 けても0.	1	1;-	1x(汽車なし)
タイル	1	1	1	1	1	1
タオル	2	2	○2. 手拭いはtenungi 3.	2	2	2
タバコ	2(-'bago)(OK)	0(-'bago)	○0(-'bago),<聞>2	2(-'bago) (OK)	2	2(-'bago)(OK)
ダブル(裾;部屋;ウイスキー)	1(-'b-)	1;1x(-'b-)	1(,2?);(-'b-). 動詞は2.	1	1	1(-'b-)
タンク	1	1	1	1	1	1
ダンス	1	1	1(フォークダンス 4も<n>)	1	1	1
チーム	1(ci-)	1(ci-)	1(cu-は変)	1	1	1
チップ(小銭;破片)	1	1;x	<n>1;<n,m>1.(ci-)	1 Cf. ボテチ 0	1 (チップスで1)	1
チャック(を閉める)	1	1	1	1	1	1
チャンス	1	1	○1	1	1	1
ティッシュ(ちり紙)	1	1	<n>1[<x>ティッシュ](curungami 0)	1(cirungami 0)	1	1
テープ(紙;録音)	1	1	1	1	1	1
テニス	2(テークユー 0だった)	2	2	1(OK)	1	1

項目	盛岡市	雫石町	雫石町(内省)	風間浦村	青森市	つがる市
テレビ	2(-b-)	2(-b-)	○2(-b-).小6で見て中1で家に入っ た。	2(-b-)	2(-b-)	1(-b-)2(-b-)
ドイツ(国)	1	1	1	1	1	1
トタン	0(-d-)	0(-d-)	○0(-d-)	0(-t-)	0(-t-)	0(-t-)
トッパ	1	1	1(一番 izu <sup>ba</sup> N 3)	1	1	1
トマト	2(-t-)	2(-t-)	2(-t-). 昔は青いまままで、砂糖をかけ て食べるのが御馳走だった。祖母は 確かtonasu 2.	2(-t-)	2	1(-t-)(OK)
ドラマ	2	2	2(テレビで)	2	2	2
ドリル(道具;練習帳)	2,<聞>1	2,1	2,2(学校で)	2		1(OK)
ナイフ(鉛筆;食事)	1	1	1(鉛筆はkongadana 0で);1	1	1(magiri 2)	1
ニュース	1	1	1	1	1	1
ネオン	2	2	<n>2	2		2
ノート(帳面)	1	1	<n>1(帳面 0)	1(帳面は3)		1
パート(で働く;部門)	1	1	<n>1;<n,m>1	1		1
パーマ(髪)	1	1	○1	1		1
バイク	1	1	1	1	1	1
パイプ(タバコ;水道の)	1,<聞>0	1	1	1	1	1
ハウス(栽培の)	1	1	1(家のことは言わず)	1	1	1
バケツ	2(-kecu)	2(-kecu)	○2(-kecu)	2(-kecu)	2(-kecu)	2(-kecu)
バター	1(-t-)	1(-t-)	○1(-t-).小岩井バター 5があった。 チーズ cu:zu 1はもっと後からのよ うな記憶.	1	1	1(バタ)
バック(鞆[バッグ];後ろ)	1[x];1	1[x];1	1[x](gappaN 3);1(usuro 3)	1[1];1	1	1[x];1
バトン(リレーの)	2(-t-)	2(-t-)	○2(-t-). Cf. batomiNtoN 3	2	0(-t-)(OK)	0(-t-)(OK)
バナナ	2	2	○2(高級品だった)	2	2	2
バレエ(「～ボール」;踊り[バレ エ])	2[4];<m>2.(同 発音)	2[4];<m>2.(同 発音)	○2[4](中学で?);<n,m>2.(同発音)	2[4];<m>2.(同 発音)	2	2[4];<m>2.(同発音)

項目	盛岡市	雫石町	雫石町 (内省)	風間浦村	青森市	つがる市
パンク (タイヤ:腹が <sup>§</sup> )	1	1	○1	1	1	1
パンダ (動)	1	1	1(院生の時に上野動物園に入った)	1		1
パンツ	1(-cu)	1	○1(前はsarumada 3)(女性用はzuro:su 2), スボンには言わす.	1	1	1
バンド (ズボンの[ベルト]:音 葉)	1(OK)[<x>0];0	0(OK)[<x>0];x	○0(OK)[<x>0]. 祖母は帯草 o <sup>o</sup> bikawa 3;<n,m>0. ベルト 0はコンベンアーやチャンピオンのもの.	0		0[x]
ピアノ	2	2	○2(学校と医者の家ぐらい)	2	2	2
ピース (タバコ)	1	1	○1(父のは「光」2で普通名詞の3と区別. 他に, 新生 suNsc: 0, バット 1を記憶)	1	1	1
ビール	1	1	○1	1	1	1
ヒット (野球; 曲や商品が <sup>§</sup> )	1	1	○1;<n>1	1	1	1
ビデオ	2(-d-)	1(-d-)(OK)	<n>2(-d-)	1(OK)	1	1(OK)(-d-)
ヒューズ (電気)	1(-zu)	1(-zu)	○1(-zu)	1	1	1(-zu,sju:zu)
ピンチ (危機)	1	1	○1(-cu)	1	1	1
ヒント	1	1	1	1	1	1
ブール	1	1	1(学校にもなく, 泳ぎは川で)	1	1	1
フェンス	1	1	<n>1(kana'ami 0)	1	1	1
フォーク (食器; 野球; 農具) [ホーク]	1	[1;<間>1;1]	○1(農具以外は以前はホ-, 食器は外食で経験)	1;1;<m>1		1(農具はホーク 1)
ブザー (鳴)	1(-z-)(OK)	2(-z-)	2,1.(-z-)	1(OK)		1(ブザ)
フライ (揚げ物; 野球)	2(ともに)	0(ともに)	○0;2.(あるいは前者はのちに? 元は a'burange 4か)	2(ともに)(OK)	2;-	2;x
ブラシ	2(-su). 靴ブラシ kuzuburasu 4	2	○2(-su. 刷毛hage 2か)	2		2
ブリキ	0(-k-)	0(-k-)	○0(-k-)	0	2(-k-)(OK)	2(-k-)(OK)

項目	盛岡市	雫石町	雫石町(内省)	風間浦村	青森市	つがる市
プリン(食)	2	2	<n>2(puddingを習った時,物を知らず,意味不明だった)	2	2	2
ベース(野球;基礎)	1	1;x	○1;<n,m>1	1		1
ベット [ベッド]	1[x]	1[x]	1[x](診察室にあるぐらいいで,それは言ったか,寝台0自体が稀だった)	1	1	x[1]
ベット(動)	1	1	<n>1(犬猫を飼っている家はあっても言わなかった)	1	1	1
ペンキ	1	1	○1(塗料 2)	0(OK)	1	1
ペンチ(道具)	1	1	○1(-cu)	1	1	1
ポーズ(格好;間)	1;<m>1.(-zu)	1;x.(-zu)	1(kakko 3);<n>1.(-zu)	1	1	1;<n>1.(-zu)
ボート(舟)	1	1	○1(-to.盛岡の「高松の池」tagamazunoige 7にはあった)	1	1	1
ホーム(駅;野球)	1	1	○1	1	1	1
ボール(とスライク;球)	1	1	○1;1(maru 1, tama 2)	1	1	1
ボタン(服の;を押す)	2(-d-)	2(-d-)	2(-d-,祖母はhingo 2);<n>2	2(-d-);2(-t-)	2(-d-)	2(-t-)
ホテル	2(-t-)	2(-t-)	<n>2(-t-)(旅館 0)	1(OK)	1(別に,1,2)	1(OK)
ボルト(ねじ;電気)	0;1.(-t-)	0	0(ne-zu 2);0.(人名なら1)	0		0(ボート);1(ボルト)
ポンプ(消防の;井戸の)	1	1	1(むしろ,消防ポンプ5と言いい,消防車も指した);1(より後からか.i:do 1)	1	1	1
マスク(風邪の;お面;顔)	1	1	1(しなかった);<m>1;<n,m>1	1	1	1
マッチ(火の)[付け木]	1(-cu) [<o>cukengi 2]	1(-cu)	○1(-cu)[祖母はcukengi 2]	1		
マナー	1	1	<n>1(礼儀 1,礼儀作法 5)	1		1(マナ)
マント(衣)	1	1	○1	1	1	1
ミシン	0(-su-)	2(OK)	○0(-su-)	0	2(OK)	2(OK)
ミルク	1(OK),牛乳は gjuccu 0	2,1	2(給食の脱脂粉乳を言ったか不明)	1(OK)	1	2

項目	盛岡市	雫石町	雫石町 (内省)	風間浦村	青森市	つがる市
メダル [メタル]	x[2(-t)]	2(-d-)	2(-d-)[聞いた記憶あるも、違和感があつた]	2[<o>2と 言つたか]	1[1,2]	2(-d-)
ライト (野球; 光)	1	1	○1;<n>1(車のぐらいか)	1	1	1
ラジオ	1(-zu-)	2(-zu-)(OK)	○1(-zu-)	1	1(-zi-)	1(-z-)
ラムネ (飲)	0	0	○0(サイダーの方が高級だった)	0	0	0
リズム	1,2(-zu-)	2(-zu-)	2(-zu-)	1(OK)	1(-zi-, -zi-)	1(OK)(-z-)
リボン	2(-b-)	2(-b-)	○2(-b-). 女性雑誌名もあつたかと.	2	2(-b-)	2(-b-)
リュック [リュック] [リュック サック]	1(rukku) [rukusakku 4]	1[x][4]	○1[1][4]	1[1][4]	1	1
リレー (継走)	2	2	○2(ri-. 学校の運動会で)	2	2	2
レジャー	1(-zj-)	2(-zj-)(OK)	<n>1(-zj-)	1	1	1
レベル	1,<m>2(-b-)	1,2.(-b-)	2(-b-).(程度te:do 1)	1(OK)		1(-b-)
レモン	2	2	<n>2(なかつたのではないか)	2	2	2
レンズ (眼鏡の)	0	1(OK)	○0(拡大用は虫眼鏡 musumengane 0.水晶体の意は教科書で)	1(OK)	1	1(OK)
ローブ	1	1	1(綱 2)	1	1	1
ワイン	2	2	2(その前は赤玉ポートワイン 9(-t-), bu'do:sju 2)	2	2	2
アイロン	3	3	○3(相母はhinosu 3)	0(OK) (<o>hinosi 3)	3,1	3(ae-)
アクセル (とブレーキ)	1	1	<n>1(エクセル も <n>1)	1		1
アパート	2	2	2(高校の頃に?近くに出来て, その住 民のこともそう呼んだ)	2	2	2
アメリカ (国)	2(-k-)	2(-k-)	○2(-k-)	2(-k-)	2(別に, 2,3とも)	2(-k-)
アルバム (写真; 歌)	3(-b-);x	3(-b-);x	3(-b-, 卒業の);<x>3	3;x	3,1	3x.(-b-)
アンテナ	3	3	○3	3	3	3
イギリス (国)	3(-ng-)	3(-ng-)	○3(-ng-)	3(-ng-)	3	2(-ng-)(OK)
イタリア (国)	2(-t-)	2(-t-)	○2(-t-)	2(-t-)	2	2(-t-)(OK)



項目	盛岡市	雫石町	雫石町(内省)	風間浦村	青森市	つがる市
イメージ	2	2	2(-z-)	2	2	2
エブロン	3	3	3(maekage 3)	1(OK, maekage 3)	1	1(OK)
エンジン	1	1	○1(-zuN)	1	1	1
オーバー(衣;する;～に)	1	1(-b-)	○1;1(koeru 0);1,(-b-)	1	1(-b-)	1(ɔːˈba);1(ɔːˈbaː); x(okkigu 3)
オムレツ(食)	3(-cu)	3(-cu)	3(-cu).家では,卵焼き tamangojagi 4 か目玉焼き meːdamajagi 5(アクセン トが別)ぐらだったか.	3	3	3
オランダ(国)	2	2	○2(学校で)	2	2	2
オルガン	3(-ng-)	3(-ng-)	○3(-ng-. 学校にあった)	1(-ng-. 学校 で)(OK)	1(-ng-, -g-)	1(-g-)(OK)
カーテン	1	1	○1	1	1	1
カステラ(菓子)	3	3	○3	3	3	3
ガソリン	3	3	○3	3	3	3
カラオケ	4(-g-)(OK)	0	<n>0(-g-. 当初「空桶」かと意識. 八木 節を通じて桶(・樽)と歌は連動し, ともに0)	0(-k-)	0	0(-k-)
キャラメル	3	3	○3(森永 morinanga 3のだった)	3	2	3
キャンデー(アイス;飴)	1;x (ア ム ッ コ 0)	1;x (ア ム ッ コ 0)	○1;x(ア ム ッ コ 0)	1;<m>1(ア ム ッ コ 0)	1;<n>1	1;x(ア ム ッ コ 0)
クッキー(菓子)	1	1	<n>1	1	1	1(ク ッ キ)
グラマー(人;文法)	2;<m>2 (学校で)	2;x	2;<n,m>2(文法 1)	2	2	2
クリーム(食;化粧;靴の)	2	2	○2(靴のは記憶なし)	2	2	2
クレヨン	3	3	○3	2(OK)	2	2(OK)
コーヒー	1(OK)	3	3(最初インスタント～9から. 当初 はお茶と同じく, 客に何杯も継ぎ足 す家もあった)	1(OK)	1	1(コーヒ)

項目	盛岡市	雫石町	雫石町 (内省)	風間浦村	青森市	つがる市
コララス (歌)	1	1	1(合唱 0)	1		1
ゴム毯	3	3	<m>3(maru 1, marukko 2はそもそも ゴム製だった)	3	3	4(OK)
コロッケ	2	2	○2	2	2	2
コンビニ (店)	0	3	<n>0(郷里には今もあるか不明)	0		0
サーカス	1	1	○1	1		1
サービス (無料: コピー等の)	1(-b-)	1	1;<n,m>1(-b-)元々 無料ゆえ、有料 のには今も違和感。	1	1	1(-b-)
サイダー	1(-d-)	1(-d-)	○1(-d-)	1(-d-)	1(-d-)	1(-d-)
サイレン	1	1	○1	1		1
サッカー (球技: 生地)	1(シュー キュー 3も); 1	1	○1(中学の体操の時間に雪の上で やった); <x>1	1	1;x	1
サボテン [シヤボテン]	3(-bot-)[x]	2,3(-bot-)[x]	3(-bot-)[x]	3[x]		x[0(-bot-)(OK)]
サンダル (履)	1	1	1(<o>ukkkage 0)	1	1	1
サンブル	1	1	1(見本 0)	1		1
シェパード (犬) [セパード]	2[2],(-p-d-)	2(-p-d-)[x]	○2(-p-d-)[x]	2[2]		2[2],(-d-)
シロップ	2(su-)	2	2(su-)	2		2
シンボル	1(su-)	1	<n>1	1		1
スイッチ	2	2	○2(-cu)	2	2	2
スーパー (店: 列車名)	1	1	<n>1(なかった; 一時期「スーパーや まびこ」などを言った。「〜で帰る」な ど)	1;x	1;-	1;x
スカート	2	2	○2	2	2	2
スカーフ	2	2	2(女性に使っていたような気も)	2	2	2
スケート	2	2	○2(下駄や靴のgedasuke:to, kuzusuke:to 4で田んぼで)	2	2	2
スコップ	2	2	○2(土や雪に)	2		2
スタート	2	2	○2(徒競走では用意ドン 5)	2	2	2

項目	盛岡市	雫石町	雫石町(内省)	風間浦村	青森市	つがる市
スタイル(容姿)	2	2	2	2	2(-tae-)	2
スチーム(蒸気)	2(-cu-)	2(-cu-)	2(教室にあったのは大学からか)	2	2	2
スピード	0(-d-)	0(-d-)	0(-d-).速い, hae 2で表現.	2(OK)	2	2(OK)(-d-)
スペイン(国)	3	3	3	2(OK)	3,2	2(OK)
スポーツ	2	2	2(競争なしに自分でするのは体操0か)	2	2	2
スポンジ	0(-zu)	0	○0(-zu)	2(OK)	2	2(OK)
スリッパ	2	1(OK)	○2(前は履かなかったような)	2	2	2
セーター	1	1	○1	1	1	1
セメント	0	0	○0	0	0	0
センサー(野球;組織)	1;<m>1	1;<m>1	○1;<n>1	1;<m>1	1	1
ソケット(電気)	2	2	○2	2	2	2
タクシー	3	3	<n>3(ハイヤー1.流しはなく,電話で呼んだ.東京で区別があると知り,驚いた)	1(OK)	1	1(OK)
チャンネル(テレビ)	1	1	○1(中1でテレビが入った後)	1	1	1
テーブル	1(-b-)	1	1(-b-.元はhaNde 0(飯台)か)	1	1	1(-b-)
テキスト[テキスト]	2	2	2(キは無声化せず)[<n>1.クは無声化]	2		1(OK)
デザイン	2,3,(-z-)	3	3(-z-.模様0ぐらいか)	2	2(-z-)	2
デパート	2	2	2(盛岡に川徳 -togu 0と松屋 -zu- 1があり, 固有名で言う方が普通だった)	2	2	2
ドーナツ [ドーナツ]	1[1]	1[<普>1]	○1[<普>1]	1[<o>1]	[3(-ci)]	1[x]
トラック(車;陸上)	2;<m>2	2;<m>2	○2;<n,m>2	2	2	2
トランク	2	2	2	2	2	2
ドロップ(鉛;球種)	2	2	○2	2	2	2
トロフィー(優勝)	1	1	<n>1	1		1(トロフィ)

項目	盛岡市	雫石町	雫石町 (内省)	風間浦村	青森市	つがる市
トンネル (洞門, 野球)	1	1	1(洞門 doNmoN 0);1	1	1	1
ナイロン	1	1	○1(あったと記憶)	1	1	1
パソコン	0	0	<n>0	0	0,3	0
バッター (打者)	1	1	○1	1	1<普>,0	1 Cf. 飛蝗 は tora-bo 0
パトカー (警察)	3(-t-k-)	3(-t-k-)	3(-t-k-). 駐在所に警官 ke:sacu 0が <sup>s</sup> 1人いて, 自転車だったかと.	3	3	3
歯ブラシ	3(-burasu)	3(-burasu)	○3(-burasu). 歯磨きは3(-ngagi).	3	3(-b-)	3(-b-)
バランス	2(OK)	0	0(もしや<o>2?)	2(OK)	0	0
バリカン (髪)	0(-k-)	0(-k-)	○0(barukaN)	0(-k-)	0(-k-)	0(-k-)
ハンカチ [ハンケチ]	1(-kacu)	1[1(-keci)]	1(-kacu)[x]. 元は手拭い tenungi 3.	1[父は1]	1[x]	1[x]
	[<o>1(-kecu)]					
ハンドル (車)	1	1	○1(自転車で)	1	1	1
ハンマー (道具)	1	1	○1(ハンマー投げ <n>0のは全く別物と意識)	1	1	1
ピーマン	1	1	1(子供の頃はなかったはず)	1	1	1
ビタミン	3(-t-)	3(-t-)	○3(-t-, 学校で)	3	3(-t-)	3
ピッチャー (野球)	1	1	○1(覚えたてはキャッチャー1, ハースト1, セカン2, サード1, ショート1, レフト1, センター1, ライト1)	1	1	1(ピッチャ)
			○2			
ビニール	2	2		2	2	2
ピンポン (卓球)	1	1	○1(卓球 0は競技として)	3(OK)	3	3(OK)
フアックス [ハックス]	1	1	<n>1[x]. <x>フアックス.	1	1	1
フアッション	1	1	<n>1(流行 0, 流行り 3など)	1	1	1
フィルム [フィルム]	<o>3[1,2]	3[x]	3[今でもx]	3[x]	1[<n>1](OK)	3[x]
ブラウス (衣) [ブラース]	2[x]	2[x]	x[2]	2[母が言っていた.2]	2	2[x]
フラッシュ (写真)	2	2	○2(写真屋でのみ)	2	2	2
フランス (国)	2	2	○2	2	2	2

項目	盛岡市	雫石町	雫石町(内省)	風間浦村	青森市	つがる市
プリント(を配る; する)	2,0	0	○0(学校で)	0	0	0
ブレーキ	2	2	○2	2	2	2
プロパン [プロパンガス]	3[5]	3[5]	3[5]	3[5]	3[5]	3[5]
プロペラ	2(OK)	3	○2<普>3	2(OK)	2	2(OK)
プロレス	0<普>,3	3	○3(力道山 rigi'do:zaN,-do:~zaN 3 とルー・デー・ズ 1で)	3	3	3
ベテラン(と新人)	0(-t-)	3(-t-)	3,<n>0,(-t-)	3	3(-t-)	0(-t-)(OK)
ペンギン(動)	0(OK)(-ng-)	3(-ng-)	○3(-ng-)	3(-ng-)		3(-ng-)
ボイラー	1	1	1	1		1(ボイラ)
ボケット	2(<o>kagusu 3 隠し)	2	○2(祖母はkagusu 3)	2	2	2
マイナス(-)	0	0	0(元はhigu 0, 零下 1など)	1(OK)	0,1	0
マジック(文房具; 手品)	2(-zu-)	2	○2(-zu-)<m>2(te'zuna 1, 祖母は te'zuma 1)	2	2	2
マスコミ	0	0	<n>0	0	0	0
マフラー(首; バイク)	1;<m>1	1;<x>1	1(ku'bimagi 0);<x>1(話に聞くのみ)	1(kubimagi 0);<m>1	1	1;x
馬拉ソン	3	3	○3	1(OK)	1(OK)	1(OK)
マンモス(動)	1	0(OK)	○1(本で)	1	1	1
メーター(測定)	1	0	1	1	0	0
メンバー	1	1	1	1	1	1
モーター	1	1	○1	1	1	1
モルタル(塗料)	3(-t-)	3(-t-)	○3(-t-)	3(-t-)		3(-t-)
ユネスコ	2	2	2(教科書で)	2	2	2
ヨーチン(葉)[ヨードチンキ]	1(OK)[<m>4]	0[<m>4]	○0(-cu-)[<m>4(-ci-)]. 赤チン agacuN 0と並んで使った。	1(OK)		0
ライオン(動)	1	3,1	○1(歯磨きのも. 店の(銀座)ライオンは<n>0)	1	1(rac-)	1

項目	盛岡市	雫石町	雫石町(内省)	風間浦村	青森市	つがる市
ライバル	1(-b-)	1(-b-)	1(-b-)	1	1	1(-b-)
ラグビー	3(-g-~b-)	3(-k-~b-)	3(-g-~b-,-ng-は不可)	1(-g-b-)	3	1(-g-b-)
ラケット	2	2	○2(テニスより卓球で)	2	2	2
リユーマチ	4	0(OK)	○4(-zu,-年寄りの病氣として)	0(OK)	4(-ci)	0(OK)
レーダー(探知)	1(-d-)	1(-d-)	1(-d-)	1		1(-d-)
レコード(音楽:記録)	2(-k-~d-)	2(-k-~d-);x	○2(-k-~d-);<n,m>2. Cf. 蓄音機 cuguoNki 3	2;<m>2	2	2;<m>2,(-d-)
ロッカー	1	1	<n>1	1	1	1
ロンドン(地)	1	1	1	1	1	1
ワイシャツ	3	3	3(形から「Y」だと思っていた)	3(-sjaccu)	3	3
ワイヤー	1	1	1(むしろ, ロープ 1)	1		1
ワックス	1	1	1(前はスキー-には蠟 0)	1	1	1
ワンマン(独断:車[ワンマン カー])	1	1;x	1;<n>1[5]	1	3,1	1[5]
アスファルト[アスハルト]	3	[3]	3[言ったことがあるかも]	3	3	3
アルコール(消毒:酒)	3	3	3;<n>3	3	3	3
アルバイト	3	3(-b-t-)	<n>3(-b-t-). バイト 0はより<n>.	3	3	3(-b-)
アンケート	3	1	3;<n>1	3	3	3
アンモニア	3	3(肥料で)	○3	3	3	3(-モニヤ)(肥料)
ウイスキー	4	4	○4(ニッカ 1, トリス 2, 角 kagu 0, 達 磨 0などがあつた)	4	4,2	2(OK)
ウインナー(食)[~ソーセージ]	2	2[8]	<n>2[8]	2		2
オートバイ	4(-b-)(OK)	4(-b-)	4(-b-). バイクより元か.	4	3,1	1(OK)
オルゴール	3(-ng-)	3(-ng-)	○3(-ng-, 学校で)	3(-ng-)	3	3(-ng-)
カーデガン[カーデーターガン, カー ディガン]	1(-ng-)[x]	3(-deng-)[x]	ka: dengaN 3か, 昔からどれか迷っ ていた.	3[<普>3 (-deng-)]	1	3(-ng-)[x]
カルシウム	3	3	○3(学校で)	3	3	3

項目	盛岡市	雫石町	雫石町 (内省)	風間浦村	青森市	つがる市
カンガルー (動)	4(-ng-)	4(-ng-)	○4(-ng-, 本で)	4(-ng-)	4	4(-ng-)
クリスマス	4	4	○4(すでにあった)	4	4	4
コッペパン	4	4	○4	4		0(OK)
コンセント (差し込み)	3,1	3	3(sasukomi 0)	3(sasikomi 0)	3	3
サロンパス (葉)	2	2	2	2	2	2
ジャイアント (野球)	1	1	○1. 前はkjo'ziN 2が<普>. 両者の関係はよく分からず, 不思議だった. 他に, タイカース 1, ドラゴンズ 1(今は-ゴ-), ホエールズ 2, スワローズ 2, カープス 1など.	1	1	1
シンデレラ (姫)	4(su-)(OK)	4(OK)	3(su-)	3	4	3(OK)
スクーター (乗り物)	2	2	2	2		2(スクータ)
スクリーン (画面)	3	2(スクーリン)	3	3	3	<m>3(スクリン)
ステンレス	2	2	2	2	2	4(OK)
ストライキ [スト]	3	3[2]	○3[2]	3	3	3
ストライク (球)	3	3	○3	3		3
セロテープ	3	3	3(セロハンテープだと5)	3	3	3
ソーセージ	1,3(-zu)	3(-z-)	3(-zu)	3		3(ソーセージ)
チャンピオン	1	1	○1	1	1	1(-ピョン)
チューリップ (花)	3	3	○3(東大の論集TULIPは1)	3	3	3
チョコレート [チョコ]	3	3	3[<n>1](あったはずだが, 苦手で食べず, よく分からない)	3	3	3
デラックス	2	2	2	2		2
トースター	1	1	1	1	1	1(トースタ)
ドライバール (道具: 運転手)	0;2(-b-)	0;<m>0(字で見えだけ)	○0;2.(-b-). ソフトウェアも0.	2	-;2	2
ドラム缶	0	0	○0(ドラム <n>2は別語と意識)	4(OK)	4	4



項目	盛岡市	雫石町	雫石町 (内省)	風間浦村	青森市	つがる市
生ビール	3(-b-)	3(-b-)	3(-b-, -b- もか). 前はビール 1 は, 今の瓶ビール 3 だけだった.	3	3	3
ネックレス	1(4?)	1, 4	1, <o>4	1		1
ノイローゼ	3(-z-)	3(-z-)	3(-z-)	3	3	3
ハーモニカ (楽器)	3(-k-)	3(-k-)	○3(-k-). あった.	3	4, 3, 1	3(-k-)
バイオリン	4	4	4(教科書で). 学校にもなかった.	4	4	4
バイキング (料理; 海賊)	1; <m>1	1; x	1(当初は3?); <n, m>1	1; <m>1	1	3; x
ハイライト (タバコ; 映画の)	3	x(知らず); 3	3; <n>3	3		3; <m>3
バスケット [(~ボール)]	3	3	3[6(-b-, -b-)]. ~ボールを付けない方が普通.	3	3	3
ビアホール	3	3	<n>3	3		3
バスケット [バスケット]	3[<聞>3]	3[<聞>3]	x[○3] ピ-が正しい意識あり, 今も直すのに苦労. プロマイド 3 も同じ. わざわざ汚い発音になぜするのかと.	3	3	3
ヒステリー	4	4	4	4(ヒステリ 3)	3	3(ヒステリ)
ピラミッド [ピラミッド]	3[x]	3[x]	○3[x](本で)	<m>3[3]	3	3[x]
フライパン (調理具)	0	0	○0	2(OK)	2, 4	0
ブルドック (犬; ソース)[ブルドッグ]	3(-d-)[x]	3[x]	○3(-d-)[x]. 犬は稀だった. ソースは我が家はcikiN 2 だった. 当時からその発音はcu-ではなかったはず. cu-は変.	3(ソース)	3	3[x]
プレゼント (品物; ~する)	3; 2で区別か	3(2を修正して)	3(-z-)	2	3, 2	3
プログラム	4(-g-)	4(-g-)	4(-g-, -ng-は異様だが, もしや当初は言ったか?)	4	4	4
プロポーズ	3(-zu)	3(-zu)	○3(-zu). ラブレター 3, キャバレー 1 等と一緒に中学生の時に流行った.	3	3	3
ペニシリン (注射)	4	4	○4(子供の頃はお尻に打った)	4	4	4

項目	盛岡市	雫石町	雫石町(内省)	風間浦村	青森市	つがる市
ホームラン	4	4	○4 4(鉛筆-zu 4だけで、大学に入ってか らか?)	4	4	3(OK)
ボールペン	4	4		4	4	4
ポリバケツ	4(-bakecu)	4(-bakecu)	4(-bakecu)	4(-bakecu)		4(-bakecu)
ポルトガル(国)	4(-tong-)	4(-tong-)	○4(-tong-).歴史で.	4(-tong-)	4(-tong-)	0(-ng-)(OK)
マグネット(磁石)	3(-ng-)	<m>3(-ng-)	3(-ng-)	3		1(-ng-)(OK)
マッサージ	3(-z-)	3(-zi)	3(-zu. 按摩 0)	3	3	3(-zi)
ヨーグルト	3(-ng-t-)	3(-ng-t-)	○3(-ng-t-)	3(-ng-t-)	3(-ng-t-)	3(-ng-t-)
ヨーロッパ	3	3	○3	3	3	3
ラブレター	3(-b-t-)	4(-b-t-)	○3(-b-t-).「恋文」-b- 0は文語	3	3	3
ランドセル	4	4	○4	4	4	4
ランニング(衣[〜シャツ]; 走)	1[6];1.(-ng-) (OK)	3[6];3.(-ng-)	○3[6];<n>3.(-ng-).両者は無関係と 思っていた.	3[6];3.(-ng-)	1,3	3[6];x.(-ng-)
レスリング	1,3.(-ng-)	1(-ng-)	1,3.(-ng-).プロレスの方が先.	1(-ng-)	1(-ng-)	3(-ng-)
レンタカー(車)	4	4	<n>4	4	4	4
レントゲン	4(-ng-)	4(-ng-)	○4(-ng-)(いつから学校で始まった かはっきりしないが)	4(-ng-)	4(-ng-)	3(-g-)(OK)
ワシントン(地:人)	2(-su-)	2	2	2		2
インスタント(食)	4	4	4(最初は麺, 次いでコーヒー)	4	1,4	4
エレベーター	3(-b-)	3	○3(-b-. デパートにあったかと)	3	3	3(-ベーター)
オリンピック	4	4	○4(メルボルン 4からラジオで聞 いた)	4	4	4
ガードレール	4(-d-)	4(-d-)	4(-d-).あっただろうが, 車は一般的 でなかった. 道路 mazugo 0は格好の 遊び場だった.	4	4	4(-d-)
カスタネット(楽器)	4	4	○4(学校で)	4		4

項目	盛岡市	雫石町	雫石町 (内省)	風間浦村	青森市	つがる市
キーホルダー [キーホルダー]	3[x]	3[x]	<n,m>3[x]. キー 1 も kang 2. 昔は家に鍵を掛ける習慣がなかった. 車もナシ.	3[3]		3(-d-)[x]
ゲートボール	4(-tob-)	4(-tob-)	4(-toʔb-, -tob- とともに可). 1990年代後半の奄美の方言調査で初めて見た.	4	4	4(-b-)
コントロール (球: 制御)	4	4	○4;<n>4	4	4	4
コンピュータ	3	3	<n>3	3	3	3
ストッキング	2	2	2	2		4(OK)
スパゲッティ (食)	3(-gette)(OK)	3(-ngette:)	3(-ngetti:)	3(-ngetti:)		3(-ngetti)
タオルケット	4	4	4	4	4	4
ダブルプレー (野球)	5(-ʔb-)	5(-ʔb-)	○5(-ʔb-)	5		5(-b-)
チンパンジー	3	3	○3(cuNpaNzu:)	3	3	3
ツベルクリン (注射)	5(-ʔb-k-)	5	○5(-ʔb-k-). Cf. BCG 5(-si:ʔzi:)	5	5	5(-ʔb-k-)
ドッチボール [ドッジボール]	4(-ciʔb-)[x]	4(-ciʔb-)[x]	○4(docuʔbo:ru)[x](日本語「どっち」1かと思っていた.)	x[4]	4[x]	4[x]
トランペット (楽器)	4	4	4(教科書で). 学校にもなかった.	4	4	4
ドン・キホーテ [ドンキ・ホーテ]	4(切れ目なし)	x[4]	x[4]	x[4]		x[4]
ハンドバッグ [ハンドバグ]	4[x]	4[x]	4[x]	4[4]		4[x]
ブラウン管	5(OK)	0(OK)	○0(ブラウン 2とは独立に覚えた. 語源を意識すれば3か)	3(OK)		0(OK)
ブラスチック	4	4	4	4	4	4
ブルドーザー [ブルトーザー]	x[3(-tʔz-)]	x[3(-tʔz-)]	x[○3(-tʔz-)](ブルなら1)	x[3]	x[3]	3(-do:za)
プロボーション (体)	3	3	3	3		3
ヘアスタイル [ヘアースタイル]	4	4	<n>4[5](髪形 -ngada 4)	4		4
ペットボトル	4	4(-bod-)	4(-bot-)	4	4	4
ミニスカート	4(minu-)	4	4(ミニなら1)	4	4	4
ライスカレー [カレーライス]	5[<n>4]	5[<n>4]	○5[<n>4]	4(OK)[<n>4]	[4]	5[<n>4]
アイスクリーム	5	5	○5	5	5	5

項目	盛岡市	雫石町	雫石町 (内省)	風間浦村	青森市	つがる市
インフルエンザ	5	5	5(まとめて風邪 ka~ze 0だった)	5	5	5
エスカレーター	4	4	4(エレベーターの方が先だった)	4	4	4
オーストラリア (国)	5	5	○5	5	5	5
オレンジジュース	5	5	5(-zuzju:su. migaNzju:su 4と言ったか?)	5	5	5
コンプレックス (劣等感)	4	4	4(「引け目」「劣等感」は3)	4		4
サンタクロース	5(-t-k-)	5(-t-k-)	○5(-t-k-). 子供のときに来た. サンタ1でありながらサンタク・ロースと意識. サンタク・クロースにあらず.	5	5	5(-t-k-)
電気スタンド	5	5(スタンドは0)	○5(スタンドは0)	5	5	5
優勝カップ	5	5	○5	5	5	5
ガソリンスタンド	6	6	<n>6(なかった)	6	6	6
グレープフルーツ	6	6	<n>6(略してグレープ2とも. 葡萄は bu~do: 2.<o>buNdo 1で, グレープとは言わず.	6	6	6
ゴールデンウィーク (5月)	7	7	<n>7	7		7